

# マニュアルの使いかた

本製品には次のマニュアルが用意されています。

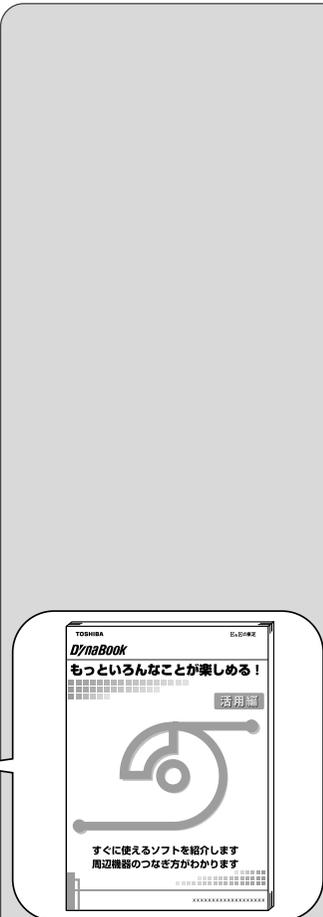
- **安心してお使いいただくために**
  - パソコンをお使いになるときに守っていただきたいこと
- **基本編…パソコンがはじめての人も、そうでない人も**
  - パソコンを使えるようにするまで（Windowsのセットアップ）
  - パソコン操作の基本
  - 文字の入力
  - パソコン本体の機能
- **インターネット編…インターネット、メールの世界へ**
  - インターネットへ接続する方法
  - インターネットを楽しむ（ブラウザの使いかた）
  - メールを使う
  - インターネット、メールに関するQ&A
- **活用編…もっといろいろなことができる**
  - すぐに使えるソフトウェアの紹介
  - 周辺機器を使うとき
  - システム構成の変更やパスワード
- **困ったときは…わからなくなったら**
  - よくある質問とその解決方法
  - パソコンを購入時の状態に戻す（再セットアップ）
- **オンラインマニュアル**
  - すぐに使えるソフトウェアの紹介
  - こんなことがしたい
  - 困ったときは
  - パソコン用語集

\*本製品の電源を入れたときに見ることができます。

マニュアルは、本製品の使いかたについてできるだけわかりやすく説明しています。すでにパソコンを使ったことのあるかたも、必ずお読みください。お読みになった後も、いつでも取り出してご覧になれるよう、保管しておいてください。

## リリース情報について

「リリース情報」には、本製品を使用するうえでの注意事項などが記述されています。必ずお読みください。本製品の電源を入れた状態で、[スタート]メニュー - [(はじめに) - [リリース情報] をクリックするとご覧になります。



《 本書 》

# もくじ

マニュアルの使いかた .....	1
もくじ .....	2
表記について .....	9

## 1章 アプリケーションについて

1	こんなことがしたい .....	12
2	アプリケーションを使う .....	14
	東芝 HW セットアップ -ハードウェア環境設定ソフト- .....	14
	東芝省電力ユーティリティ -省電力ソフト- .....	19
	Fn-esse - <b>[Fn]</b> キーアプリケーション起動ソフト- .....	24
	東芝サービス -ボタン設定ソフト- .....	26
	PC 診断ツール -パソコンの情報ソフト- .....	27
	東芝 LIVE MEDIA PLAYER -音楽再生ソフト- .....	28
	東芝 LIVE MEDIA VOICE -音声録音ソフト- .....	29
	東芝 LIVE MEDIA STILL -静止画キャプチャソフト- .....	30
	東芝 LIVE MEDIA VIDEO -動画キャプチャソフト- .....	31
	東芝 LIVE MEDIA EDIT -動画編集ソフト- .....	32
	Microsoft® Word 2000 -文書作成ソフト- .....	33
	Microsoft® Excel 2000 -表計算ソフト- .....	34
	Microsoft® Outlook® 2000 -スケジュール管理ソフト- .....	35
	Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic -辞典ソフト- .....	37
	内蔵モデム用地域選択ユーティリティ -モデム設定ソフト- .....	38
	簡単インターネット -プロバイダサインアップソフト- .....	40
	People -プロバイダサインアップソフト- .....	41
	AOL -プロバイダサインアップソフト- .....	42
	@ nifty -プロバイダサインアップソフト- .....	43
	BIGLOBE -プロバイダサインアップソフト- .....	44
	infoPepper -プロバイダサインアップソフト- .....	45
	ODN -プロバイダサインアップソフト- .....	46
	So-net -プロバイダサインアップソフト- .....	47
	OCN -プロバイダサインアップソフト- .....	48
	DION -プロバイダサインアップソフト- .....	49

DreamNet –プロバイダサインアップソフト–	50
Microsoft® Internet Explorer –ブラウザ–	51
東芝ネットメニュー –Webショートカットソフト–	52
The 翻訳インターネット –英日・日英翻訳ソフト–	53
Microsoft® Outlook Express –メールソフト–	54
PostPet –メールソフト–	55
メール着信ユーティリティ –新着メール確認ソフト–	56
LaLaVoice –合成音声/認識ソフト–	57
KaraOK! –カラオケソフト–	58
TOSHIBA Audio Manager –SDMI対応音楽ソフト–	59
Ulead Photo Express –画像編集ソフト–	60
Mediapresso –動画表示ソフト–	61
Ulead VideoStudio –動画編集ソフト–	62
Easy CD Creator –CD書き込みソフト–	63
DirectCD –CD書き込みソフト–	64
Mediamatics DVD Player –DVD再生ソフト–	65
プロアトラス2001 –地図ソフト–	66
駅すぱあと –路線検索ソフト–	67
Adobe® Acrobat® Reader –PDFファイルビューワソフト–	68
筆ぐるめ –はがき作成ソフト–	69
てきぱき家計簿マム 2Plus/2000 –家計簿ソフト–	70
顔付き MusicDance –キャラクタダンスソフト–	71
Smartface –顔認識ソフト–	72
McAfee VirusScan –ウィルス駆除ソフト–	73
オンラインマニュアル –このパソコンの取扱説明書–	74

1  
章

2  
章

3  
章

4  
章

5  
章

## 2章 アプリケーションの追加と削除

1	インストールとは？ .....	76
2	アプリケーションを追加する .....	77
3	アプリケーションを削除する .....	78

## 3章 周辺機器を使おう

1	周辺機器について .....	80
	1. 周辺機器とは .....	80
	2. 本製品に接続できる周辺機器 .....	80
	3. 周辺機器を使う前に知っておきましょう .....	81
	4. 周辺機器の取り付け／取りはずしのご注意 .....	82
2	PC カードを接続する .....	83
3	USB 対応機器を接続する .....	88
4	プリンタを接続する .....	89
5	テレビを接続する .....	91
6	i.LINK (IEEE1394) 対応機器を接続する .....	93
7	光デジタルオーディオ出力端子対応機器を接続する .....	95
8	オーディオ機器を接続する .....	97
	1. マイクロホン .....	97
	2. ヘッドホン .....	97
9	CRT ディスプレイを接続する .....	98
10	LAN へ接続する .....	100
11	メモリを増設する .....	104
12	モデム・LAN ボード .....	108

## 4章 セットアップシステム

1	セットアップシステムとは？ .....	112
2	セットアッププログラム .....	113
	1. 起動 .....	113
	2. 終了 .....	114
	3. 画面と基本操作 .....	115
	4. 設定項目 .....	117
3	パスワードについて .....	126
	1. パスワード .....	127
	2. パスワードの入力 .....	130

## 5章 付録

1	製品仕様 .....	132
	1. 外形寸法図 .....	132
	2. サポートしているビデオモード .....	133
	3. メモリマップ .....	135
	4. I/Oポートマップ .....	136
	5. DMA 使用リソース .....	137
	6. IRQ 使用リソース .....	137
2	各インタフェースの仕様 .....	138
	1. PRT インタフェース .....	138
	2. i.LINK (IEEE1394) インタフェース .....	139
	3. RGB インタフェース .....	140
	4. USB インタフェース .....	141
	5. モデムインタフェース .....	141
	6. LAN インタフェース .....	142
	さくいん .....	143

1章

2章

3章

4章

5章

## 著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

 光デジタルオーディオ出力端子について

● 「3章 7 光デジタルオーディオ出力端子対応機器を接続する」

## i.LINK (IEEE1394) 対応機器のご使用について

i.LINK (IEEE1394) 対応機器を使用する場合、次の注意事項を必ず守ってお取り扱いください。

- i.LINK 対応機器を使用しデータ転送を行う場合、必ずデータ（データファイルや、ビデオカメラで撮影したテープ）のバックアップをお取りください。特に動画データ転送時は、パソコンの処理に負担がかかり、状態によってはコマ落ちが発生する場合があります。また、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- 静電気が発生しやすい場所や電氣的ノイズが大きい場所での使用時にはご注意ください。外来ノイズの影響により、転送データが一部欠落する場合があります。万一、パソコンの故障、静電気や電氣的ノイズの影響により、再生データや記録データの変化、消失が起きた場合、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- ビデオカメラから取り込んだ画像データ、音声データは、個人として楽しむ他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- デジタルビデオカメラ等を使用し、データ通信を行なっている最中に他の i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしを行うと、データがコマ落ちする場合があります。  
i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしはデータ通信を行っていないときまたはパソコン本体の電源を入れる前に行なってください。

## Trademarks

- ・ Microsoft、Windows、Windows NT、Outlook、Bookshelf は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Intel、Pentium、インテル、SpeedStep は、Intel Corporation の商標、または登録商標です。
- ・ i.LINK と i.LINK ロゴは商標です。
- ・ Fast Ethernet、Ethernet は富士ゼロックス社の商標または登録商標です。
- ・ スマートメディア、LaLaVoice、The 翻訳、The 翻訳インターネットは (株) 東芝の商標または登録商標です。
- ・ Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。
- ・ @nifty はニフティ株式会社の商標です。
- ・ ODN は日本テレコム株式会社の商標です。
- ・ So-net、ソネットおよび So-net のロゴは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- ・ PostPet はソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。
- ・ McAfee、VirusScan は米国法人 Network Associates, Inc またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- ・ infoPepper は東芝情報システム株式会社の登録商標です。
- ・ 駅すばあととは株式会社ヴァル研究所の登録商標です。
- ・ アメリカ・オンラインおよび AOL は AOL の登録商標です。
- ・ BIGLOBE は日本電気株式会社の商標です。
- ・ People はライセンス契約に基づく商標です。
- ・ DION は株式会社ディーディーアイ (KDDI) の登録商標です。
- ・ OCN は NTT コミュニケーションズ株式会社の商標です。
- ・ プロアトラスは株式会社アルプス社および株式会社アルプス出版社の登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

## お願い

- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
- ・本製品にプレインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
- ・ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
- ・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、東芝PCダイヤル（巻末参照）までご一報ください。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。

保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

# 表記について

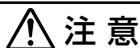
本製品のマニュアルは、次のきまりに従って書かれています。

## 記号の意味



### 警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示します。



### 注意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示します。



### お願い

・データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。



・知っておくと便利なことを説明しています。



### 用語

・覚えておくと役に立つ用語を説明しています。



この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。

「この取扱説明書の参照先」

『他の説明書への参照先』

《オンラインマニュアルへの参照先》

(注) 補足説明をしています。

## 画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。

### 【例】

Total = ×××× KB

—このように画面または本文中の文字を×で表している場合は、実際にはさまざまな数字や記号が入ります。

## 入力するキー

操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

**Y**キーを押す → を押してください。

**1**キーを押す → を押してください。

**Space**キーを押す → (スペースキー) を押してください。

## 操作の表現

操作や作業は、次のように示します。

【例】

●操作が1つで済む場合は、次のように示します。

**Y**キーを押す

●キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

**Fn** + **F2**キーを押す

この場合は、**Fn**キーを押したまま**F2**キーを押します。

## 用語について

本書では、次のように定義します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

..... アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me ..... Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME ..... Microsoft® IME2000 を示します。

マルチドライブモデル

..... CD-RW ドライブと DVD-ROM ドライブ両方の機能を持ったマルチドライブが内蔵されているモデルを示します。

CD-RW ドライブモデル

..... CD-RW ドライブが内蔵されているモデルを示します。

# 1 章

## アプリケーションについて

本製品にインストールされている  
アプリケーションについて説明します。

- 1** こんなことがしたい ..... 12
- 2** アプリケーションを使う ..... 14

# 1

# こんなことがしたい

インストールされているアプリケーションは、ご購入のモデルにより異なります。

こんなことがしたい	ソフトウェア名	参照ページ
文書を作成したい	Microsoft® Word 2000 .....	33
表計算を使いたい	Microsoft® Excel 2000 .....	34
自分でホームページを作りたい	Microsoft® Word 2000 .....	33
家計簿をつけたい	てきぱき家計簿マム 2Plus/2000 .....	70
インターネットに接続するために プロバイダと契約したい	簡単インターネット .....	40
	People .....	41
	AOL .....	42
	@nifty .....	43
	BIGLOBE .....	44
	infoPepper .....	45
	ODN .....	46
	So-net .....	47
	OCN .....	48
	DION .....	49
	DreamNet .....	50
メールを楽しみたい	PostPet .....	55
	Microsoft® Outlook® 2000 .....	35
	Microsoft® Outlook Express .....	54
インターネットを楽しみたい	Microsoft® Internet Explorer .....	51
海外でインターネットに接続したり、 メールを送受信したい	内蔵モデム用地域選択ユーティリティ .....	38
英語のホームページを日本語に見たい	The 翻訳インターネット英日翻訳 .....	53
書いた日本語を英語に変換したい	The 翻訳インターネット日英翻訳 .....	53
簡単にホームページを表示させたい	東芝ネットメニュー .....	52
ウィルスのチェックや駆除をしたい	McAfee VirusScan .....	73
デジタルカメラで撮った写真（画像データ）を 編集したり、アルバムで簡単に管理したい	Ulead Photo Express .....	60
静止画を撮りたい	東芝 LIVE MEDIA STILL .....	30
年賀状や暑中見舞いなどはがきを作成したい	筆ぐるめ .....	69
自分のスケジュールを管理したい	Microsoft® Outlook® 2000 .....	35
カラオケをやりたい	KaraOK! .....	58
電車の運賃や最短ルート調べたい	駅すばあと .....	67
地図を見たい	プロアトラス 2001 .....	66
国語・英和・和英辞典を使いたい	Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic ...	37
パソコンをCDやMDと同じような 音楽プレーヤにして音楽を聴きたい	東芝 LIVE MEDIA PLAYER .....	28
	TOSHIBA Audio Manager .....	59
会議などの会話を録音したい	東芝 LIVE MEDIA VOICE .....	29
動画を撮りたい	東芝 LIVE MEDIA VIDEO .....	31

こんなことがしたい	ソフトウェア名	参照ページ
CD-R / CD-RW に書き込みしたい	Easy CD Creator .....	63
	DirectCD .....	64
動画を編集したい	東芝 LIVE MEDIA EDIT .....	32
	Ulead VideoStudio .....	62
動画をシーンごとに表示したい	Mediapresso .....	61
パソコンにおしゃべりさせたい	LaLaVoice .....	57
モバイルでなるべく長い間 バッテリーを保つように設定したい	東芝省電力ユーティリティ .....	19
テキスト文をパソコンに読み上げさせたい	LaLaVoice .....	57
音楽に合わせて画面でキャラクタをダンスさせたい	顔付き MusicDance .....	71
顔を認識させて遊びたい	Smartface .....	72
キー操作で簡単にアプリケーションを起動したい	Fn-esse .....	24
電子文書 (PDF ファイル) を読みたい	Adobe® Acrobat® Reader .....	68
パソコンのハードウェア設定を変更したい	東芝 HW セットアップ .....	14
パソコン本体にあるボタンの機能を設定したい	東芝サービス .....	26
パソコンの基本情報を知りたい	PC 診断ツール .....	27
新着メールを自動チェックしたい	メール着信ユーティリティ .....	56
DVD を見たい	Mediamatics DVD Player .....	65
このパソコンの取扱説明書が見たい	オンラインマニュアル .....	74

# 2

## アプリケーションを使う

本製品にプレインストールされているアプリケーションやユーティリティについて説明します。

### 東芝HWセットアップ –ハードウェア環境設定ソフト–



ハードウェアの設定を、このユーティリティ上で変更できます。パスワード、プリンタポートモードなどのさまざまな項目について設定ができます。

#### 起動するとき

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[東芝HWセットアップ] アイコン (  ) をダブルクリックする

#### 使いかた

##### [General] タブ

セットアッププログラムのバージョンやハードディスクドライブのモード、メモリ容量などを表示します。このタブでは設定の変更はできません。

##### [Password] タブ

パソコンの電源を入れたときに入力するパスワードの登録や削除を行います。

#### ■ パスワードの登録

- ① [User Password] の [Registered] をチェックする
- ② [Enter Password] にパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする  
パスワードに使用できる文字は次のとおりです。  
パスワードは「\*\*\*\* (アスタリスク)」で表示されますので画面で確認できません。よく確認してから入力してください。

使用できる文字	アルファベット (半角)	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
	数字 (半角)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	記号 (単独のキーで入力できる文字の一部)	- ^ @ [ ] ; : , . / (スペース)
使用できない文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全角文字 (2バイト文字)</li> <li>・ 日本語入力システムの起動が必要な文字 【例】 漢字、カタカナ、ひらがな、日本語入力システムが供給する記号 など</li> <li>・ 単独のキーで入力できない (入力するときに <b>[Shift]</b> キーなどを使用する) 文字 【例】   (バーチカルライン)、&amp; (アンド)、 ~ (チルダ) など</li> <li>・ ¥ (エン)  キーや  キーを押すと ¥ が入力されます。</li> </ul>	

- ③ [Verify Password] に同じパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする
- ④ 表示されるメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする



・ [コントロールパネル] 画面に [東芝HWセットアップ] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

## ■ パスワードの削除

- ① [User Password] の [Not Registered] をチェックする
- ② [Enter Password] に登録してあるパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする  
パスワードが削除されます。
- ③ 表示されるメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

### [Device Config] タブ

パソコンが起動したときに BIOS が初期化する装置を指定します。

## ■ Device Configuration

### ● All Devices

すべての装置を初期化します。通常はこちらに設定します。

### ● Setup by OS

システムをロードするのに必要な装置のみ初期化します。それ以外の装置はシステムが初期化します。

### [Parallel/Printer] タブ

プリンタなど、パラレルポートに接続する機器の設定をします。ご使用になるプリンタ、またはその他の機器にあわせて設定してください。

## ■ Parallel Port Mode

### ● ECP

ECP 対応に設定します。大半のプリンタでは ECP に設定します。

### ● Standard Bi-directional

双方向に設定します。一部のプリンタ、またはプリンタ以外のパラレルインタフェース機器を使用する場合に設定します。

 プリンタの設定 ▶ 「3 章 4 プリンタを接続する」

### [Display] タブ

表示する装置を選択します。

## ■ Power On Display

### ● Auto-Selected

システム起動時に、外部 CRT ディスプレイが接続されている場合は、外部 CRT ディスプレイだけに表示します。システム起動時に、外部 CRT ディスプレイが接続されていない場合は、本体のディスプレイに表示します。

### ● Simultaneous

外部ディスプレイと本体のディスプレイの両方に表示します。

 CRT ディスプレイの接続 ▶ 「3 章 9 CRT ディスプレイを接続する」

 テレビの接続 ▶ 「3 章 5 テレビを接続する」



・パスワードの入力エラーが 3 回続いた場合は、パスワード削除の操作ができなくなります。この場合は、パソコン本体の電源を入れ直し、もう 1 度設定を行なってください。

## [CPU] タブ

CPUの操作について説明します。

### ■ Processor Serial Number

インテル®SpeedStep™テクノロジー対応モバイルPentium®IIIプロセッサモデルのみ表示されます。

プロセッサシリアル番号の機能を有効にするかどうかの設定をします。

#### ● Enabled

有効にします。

#### ● Disabled

無効にします。

### ■ Dynamic CPU Frequency Mode

インテル®SpeedStep™テクノロジー対応モバイルPentium®IIIプロセッサモデルのみ表示されます。

#### ● Dynamically Switchable

CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を有効にし、パソコンを使用中、必要に応じて自動的に切り替わるようにします。

#### ● Always High

CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を無効にし、常時、高周波数で動作します。

#### ● Always Low

CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を無効にし、常時、低消費電力・低周波数で動作します。

## [Boot Priority] タブ

### ■ Boot Priority Options

システムを起動するディスクドライブの順番を選択します。

通常は [FDD → HDD → CD-ROM → LAN] に設定してください。

### ■ Power On Boot Select

電源を入れたときに、メニュー起動メッセージを表示するかどうかを設定します。

#### ● Enabled

メニュー起動メッセージを表示します。

電源を入れると、次の「メニュー起動メッセージ」が1、2秒間表示されます。

Press [F2] for the boot device selection menu

このメッセージが表示されている間に(F2)キーを押すと、起動するドライブの選択メニュー画面が表示されます。起動したいドライブに対応したキーを押すと、一時的にそのドライブを起動最優先ドライブに設定し、起動します。

#### ● Disabled

メニュー起動メッセージを表示しません。

## [USB] タブ

USB 対応機器について設定します。

### ■ USB Legacy Emulation

USB キーボードやマウスのレガシーサポートを行うかどうかを設定します。

#### ● Disabled

レガシーサポートを行いません。通常はこちらに設定します。

#### ● Enabled

レガシーサポートを行います。ドライバなしでUSBキーボード、USBマウスが使用可能になります。

## [LAN] タブ

LAN 機能について設定します。

### ■ Wake-up on LAN

Wake up on LAN機能とは、ネットワークで接続された管理者のパソコンからの呼び出しにより、自動的に電源を入れる機能です。

Wake up on LAN機能を使用する場合は、必ずACアダプタを接続してください。

#### ● Enabled

Wake up on LAN 機能を使用します。

#### ● Disabled

Wake up on LAN 機能を使用しません。

## [Hardware Alarm] タブ

本体のアラーム音について設定します。

### ■ Hardware Alarm Options

#### ● Alarm Volume

アラームの音量をスライダバーで調整します。

##### ・ Low Battery Alarm

バッテリー消耗時の警告音を鳴らす場合は、チェックします。

##### ・ Panel Close Alarm

ディスプレイが閉じたことを知らせる警告音を鳴らす場合は、チェックします。

#### ● System Beep

「Low Battery Alarm」「Panel Close Alarm」以外のビープ音を鳴らす場合は、チェックします。

## 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

1. [東芝 HW セットアップ] を起動後、画面右上の **?** をクリックする  
マウスポインタが **?** に変わります。
2. 画面上の知りたい項目にマウスポインタを置き、クリックする

## お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 東芝省電力ユーティリティ - 省電力ソフト -



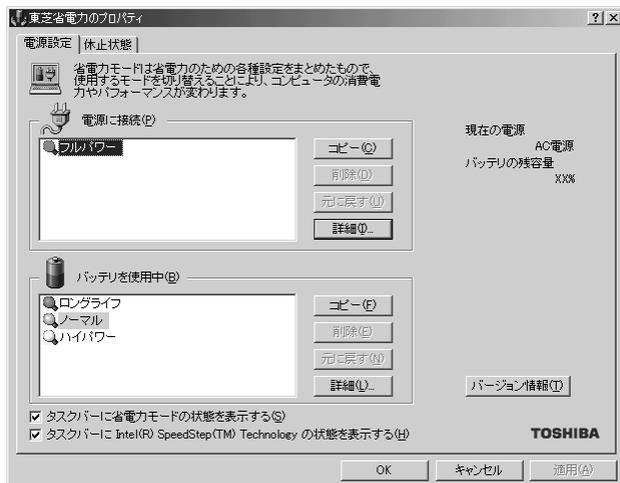
バッテリー駆動でパソコンを使用しているときに、消費電力を減らすこと（ディスプレイの明るさを抑えるなど）で、バッテリーを長持ちさせることができます。ACアダプタを接続して使う場合には、特に設定する必要はありません。

### 起動するとき

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[東芝省電力] アイコン (  ) をダブルクリックする

### 使いかた

画面の表示例は、インテル® SpeedStep™ テクノロジー対応モバイル Pentium® III プロセッサモデルの画面です。



(表示例)



- ・ [コントロールパネル] 画面に [東芝省電力] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

## 【電源設定】タブ

使用目的や使用環境（モバイル、会社、家など）に合わせて、省電力モードを設定したり、複数の省電力モードを作成できます。環境が変化したときに省電力モードを切り替えるだけで、簡単にパソコンの電源設定を変更することができ、快適にご使用いただけます。

また、現在の電源やバッテリー残量などの詳細情報も表示します。

[電源に接続] [バッテリーを使用中] には、設定可能な省電力モードの一覧が表示されますので、ご使用したい省電力モードに設定します。[電源に接続] [バッテリーを使用中] はACアダプタに接続している／していないによって、自動的に切り替わります。

ご購入時にはあらかじめ次の省電力モードが用意されています。

これらの省電力モードは、電源の供給状態によって、設定できるモードがあらかじめ決められています。

また、すべての省電力モードを、使用環境や状態に合わせて詳細設定したり、コピー、名前の変更などが行えます。また、新しい省電力モードを作成することもできます。

省電力モードの詳細設定は、その省電力モードのプロパティ画面で行います。「本項 省電力モードの詳細設定」をご覧ください。

### ●フルパワー

最高性能で動作します。消費電力が一番大きいモードです。ご購入時の初期状態では、[電源に接続]（ACアダプタを使用するとき）がこのモードに設定されています。

### ●ロングライフ

消費電力を優先して省電力制御を行います。

### ●ノーマル

性能と消費電力を両立して省電力制御を行います。ご購入時の初期状態では、[バッテリーを使用中]（バッテリー駆動で使用するとき）がこのモードに設定されています。

### ●ハイパワー

性能を優先して省電力制御を行います。

## ■ 省電力モードの作成

- ①新しく作成する省電力モードのもとになる省電力モードをクリックする
- ②[コピー] ボタンをクリックする  
[～のコピー] という省電力モードができます。
- ③その省電力モードの名前を変更する
- ④必要に応じて省電力の設定を変更する

 省電力モードの詳細設定 ▶ 「本項 省電力モードの詳細設定」

## ■ 省電力モードの削除

①削除する省電力モードをクリックする

② [削除] ボタンをクリックする

[元に戻す] ボタンをクリックすると直前に行なった削除をキャンセルすることができますが、[閉じる] ボタンをクリックした後は元に戻すことはできません。

## ■ タスクバーに省電力モードの状態を表示する

ここをチェックする (  ) と現在の省電力モードを示す省電力アイコンがタスクバーに表示されます。このチェックをはずすとアイコンは表示されません。省電力アイコンを表示させておくと、そのアイコンを右クリックすることにより、東芝省電力ユーティリティを開くことができます。

## ■ タスクバーに Intel(R) Speed Step(TM) Technology の状態を表示する

インテル® SpeedStep™ テクノロジー対応モバイル Pentium® III プロセッサモデルのみ表示されます。

ここをチェックする (  ) と現在の CPU 周波数 (インテル® SpeedStep™ テクノロジー対応モバイル Pentium® III プロセッサ) の状態を示すアイコンがタスクバーに表示されます。このチェックをはずすとアイコンは表示されません。CPU 周波数アイコンを表示させておくと、そのアイコンをクリックすることにより、CPU 周波数を変更することができます。

## [休止状態] タブ

休止状態を使用するかしないかの設定を行います。

## 省電力モードの詳細設定

省電力モードに関する詳細設定を行います。

## ■ 起動方法

① [電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。



(表示例)



・ご購入時に用意されている4つの省電力モードを削除することはできません。

### ■ [全般] タブ

省電力モードのアイコンを変更したり、その省電力モードを作成した目的や使用環境などを記述できます。また、ここで設定したプログラムがアクティブになったとき、自動的にこの省電力モードに切り替わるように設定できます。

### ■ [省電力] タブ

省電力に関する設定を自由に編集することができます。ここでは、ディスプレイやハードディスクの電源を切る時間、ディスプレイの輝度、CPUの処理速度などを設定します。また、CPUが高温になったとき、熱を冷ます方式を選択できます。

### ■ [動作] タブ

ここでは、電源スイッチを押したときやパソコンのディスプレイを閉じたときの動作を設定します。

#### ●スタンバイ

スタンバイとは、電源がオンの状態で表示画面をオフにし、CPUおよび他のデバイスが休止している状態です。次に電源スイッチを押すと、以前の状態がすばやく再現されます。



ここに表示している動作設定を他の省電力モードにも設定する場合には、[現在の設定をすべてのモードで使用する] ボタンをクリックします。

### ⚠ 警告

- ・パソコン本体を航空機や病院に持ち込む場合、スタンバイ機能を使用しないで、必ず電源を切ってください。スタンバイ状態のまま持ち込むと、パソコンの電波により、計器や医療機器に影響を与える場合があります。

### ⚠ 注意

- ・スタンバイ中は、増設メモリの取り付け/取りはずしを行わないでください。スタンバイ中は電源が入っていますので、増設メモリの取り付け/取りはずしを行うと、感電、故障のおそれがあります。

次のような場合はスタンバイ機能が無効になり、本体内の記憶内容が変化し、消失するおそれがあります。

- ・誤った使いかたをしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・バッテリーが消耗したとき
- ・故障、修理、電池交換のとき
- ・バッテリー駆動で使用しているときにバッテリーパックを取りはずしたとき

## ● 休止状態

休止状態とは、パソコン本体の電源を切るときに、メモリの内容をハードディスクに保存する機能です。次に電源を入れると、以前の状態を再現します。この機能はパソコン本体に対しての機能です。周辺機器には働きません。

休止状態が有効（[東芝省電力] - [休止状態] タブの [休止状態をサポートする] がチェックされている）の場合は、動作中にバッテリー充電量が減少すると、休止状態にして電源を切ります。休止状態が無効の場合、何もしないで電源が切れますので、休止状態を有効にしておくことをおすすめします。

## ● 電源オフ

Windows を終了して電源を切ります。

● スタンバイおよび休止状態から復帰するときにパスワードの入力を求める  
ここをチェックする（）と、Windows のパスワードを入力しないとスタンバイ状態や休止状態から復活できないようになります。

## ■ [アラーム] タブ

バッテリー残量が少なくなったことをユーザに通知するためのサウンドやメッセージおよび実行する動作を設定します。

[アラーム] タブは [電源設定] タブの [電源に接続] に登録された省電力モードの場合には表示されません。

## 操作方法を知りたいとき（ヘルプの起動）

1. [東芝省電力ユーティリティ] を起動後、[東芝省電力のプロパティ] 画面右上の  をクリックする  
マウスポインタが  に変わります。
2. 画面上の知りたい項目にマウスポインタを置き、クリックする

## お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル（全国共通電話番号）

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00（平日）、9:00 ~ 17:30（土曜日・日曜日）  
（祝日、12/31 ~ 1/3 を除く）

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。



- ・ 休止状態中は、メモリの内容をハードディスクに保存します。  
Disk  LED が点灯中は、バッテリーパックをはずしたり、ACアダプタを抜いたりしないでください。データが消失します。
- ・ 増設メモリの取り付け／取りはずしをすると、休止状態が無効になり、本体内の記憶内容が変化し、消失するおそれがあります。

# 1 章

## アプリケーションについて

## Fn-esse - (Fn) キーアプリケーション起動ソフト



(Fn)キーと特定のキーを押すと、簡単にアプリケーションを起動できます。あらかじめ特定のキーと起動するアプリケーションの設定が必要です。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝ユーティリティ] - [Fn-esse] をクリックする

### 設定するとき

特定のキーと起動するアプリケーションの設定は、次の手順で行います。

#### 1 [Fn-esse]を起動する

[Fn-esse] 画面が表示されます。



割り当てできるキーは、黒色で表示されます。

#### 2 (Fn)キーを押しながら設定するキーを押す

[割り当ての種類] 画面が表示されます。

#### 3 [アプリケーション] ボタンをクリックする

[追加と編集] 画面が表示されます。

#### 4 [追加と編集] 画面で [アプリケーション] ボタンをクリックする

[アプリケーション エクスプローラ] 画面が表示されます。

#### 5 左側の [フォルダ] から設定したいアプリケーションが保存されているフォルダをクリックする

#### 6 右側の [アプリケーション] から設定したいアプリケーションのアイコンをクリックする

#### 7 [OK] ボタンをクリックする

[追加と編集] 画面に、設定したアプリケーションの情報が表示されます。



- ・次のプログラムアイコンは、登録してもメニューが正しく動作しません。
- ・コマンドラインでオプションを必要とするもの
- ・ドキュメントへのショートカット

**8** [追加と編集] 画面で [OK] ボタンをクリックする

[Fn-esse] 画面に戻ります。



(表示例)

設定したキーの色が変わります。

**[Fn-esse] を利用するとき****1** [Fn-esse] を起動する**2** **[Fn]** キーと設定したキーを押す

設定したアプリケーションが起動します。

**操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)**

[Fn-esse] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次] をクリックする

**お問い合わせ先**

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/ 3を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

**1**  
章

## アプリケーションについて



- ・手順2で、キーボード操作の代わりに、[Fn-esse] 画面上の設定したキーにマウスポインタを合わせ、クリックしても、アプリケーションの起動ができます。

## 東芝サービス ボタン設定ソフト



オーディオプレイボタンやアプリケーションボタンを使用したときに起動するアプリケーションなどを設定します。

オーディオプレイボタンについては『基本編 4章 1 音楽を聴く』、アプリケーションボタンについては『基本編 6章 10-3 アプリケーションボタン』をご覧ください。

### 起動するとき

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[東芝サービス] アイコン (  ) をダブルクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

1. [東芝サービス] を起動後、 をクリックする  
マウスポインタが  に変わります。
2. 画面上の知りたい項目にマウスポインタを置き、クリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

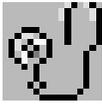
お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・ [コントロールパネル] 画面に [東芝サービス] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

## PC 診断ツール – パソコンの情報ソフト



お使いになっているパソコンのCPU、OS、ディスプレイなどに関する情報の確認や、CPU、メモリ、ドライブ、ディスプレイなどの状態を診断することができます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝ユーティリティ] - [PC 診断ツール] をクリックする

### 情報を表示するとき

1. [PC 診断ツール] を起動する
2. [基本情報の表示] ボタンをクリックする  
本製品の基本情報が表示されます。

### 状態を診断するとき

1. [PC 診断ツール] を起動する
2. 診断する項目をチェックする (  )
3. [診断開始] ボタンをクリックする  
手順2でチェックした項目を順番に診断します。

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[PC 診断ツール] を起動後、[ヘルプ] ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 東芝LIVE MEDIA PLAYER -音楽再生ソフト-



パソコンで音楽プレーヤの機能が使えます。画面に表示されるパネルを操作することで簡単に音楽を楽しむことができます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [PLAYER] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA PLAYER] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

**東芝 LIVE MEDIA VOICE – 音声録音ソフト–**

パソコンでテープレコーダの機能が使えます。外出先で講演会の内容を録音したり、打ち合わせでの内容を音声議事録として記録するなど、幅広くお使いになることができます。音声データをデータとしてパソコンに記録するので、外出先で記録した音声をその場ですぐにメールで送ることもできます。

\*本製品にマイクは内蔵されておりません。市販の外部マイクをご購入ください。

**起動するとき**

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [VOICE] をクリックする

**操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)**

[東芝 LIVE MEDIA VOICE] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

**お問い合わせ先**

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 東芝 LIVE MEDIA STILL – 静止画キャプチャソフト –



静止画の撮影 / 再生などを行うアプリケーションです。画像は JPEG 形式で保存されます。撮影には、パソコンに画像を取り込むためのカメラが必要です。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [STILL] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA STILL] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 東芝LIVE MEDIA VIDEO - 動画キャプチャソフト



動画の録画 / 再生を行うアプリケーションです。画像は AVI 形式で保存されます。録画しながら圧縮を行うことが可能です。録画には、パソコンに画像を取り込むためのカメラが必要です。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝LIVE MEDIA] - [VIDEO] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝LIVE MEDIA VIDEO] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・他のアプリケーションの動作中に「VIDEO」で動画を再生すると、映像の動きが遅くなる場合があります。この場合は、他のアプリケーションを終了させてから「VIDEO」をご利用ください。

## 東芝LIVE MEDIA EDIT –動画編集ソフト–



動画ファイルの簡易編集を行うアプリケーションです。  
動画キャプチャソフトで録画した映像の切り貼り、効果の設定などができます。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [EDIT] をクリックする

#### ■ 起動方法 2

[東芝 LIVE MEDIA VIDEO] の再生ウィンドウの [EDIT] ボタンをクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA EDIT] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

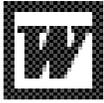
T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## Microsoft® Word 2000 - 文書作成ソフト



美しい文書を簡単に作ることができるワープロソフトです。文字の種類や大きさを決めたり、文書に表やさし絵を入れたり、他のソフトで作った画像やグラフを貼り付けたりできます。書類作成などで大変役立ちます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Word] をクリックする

「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」、「Microsoft Outlook」のいずれかをはじめて起動したときは、CD キーの入力が必要です。CD キーは、CD ケースのシールに印刷されています。

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Word 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Word ヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東 京 : 03-5354-4500

大 阪 : 06-6347-4400

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間 : お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住 所 : 〒332-8510 埼玉県川口市本町 4-1-8

T E L : 03-5454-2300

F A X : マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合  
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

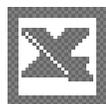
受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

## Microsoft® Excel 2000 –表計算ソフト–



見積書や請求書、数字の多い報告書などが簡単に作成できる表計算ソフトです。項目や数字を入力して表を作り、計算式を設定すると自動的に計算を行うことができます。合計・平均・パーセント・標準偏差などの計算が可能です。また、入力した数字からグラフを作ることもできます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Excel] をクリックする

「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」「Microsoft Outlook」のいずれかをはじめて起動したときは、CDキーの入力が必要です。CDキーは、CDケースのシールに印刷されています。

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Excel 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Excel ヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東 京 : 03-5354-4500

大 阪 : 06-6347-4400

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間 : お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住 所 : 〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L : 03-5454-2300

F A X : マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合

048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

## Microsoft® Outlook® 2000 –スケジュール管理ソフト–



電子メールをはじめとして、予定表・連絡先・仕事の情報・Web サイトへのアクセスなどを、簡単に管理できるスケジュール管理ソフトです。一日の予定をいっぺんに把握することができるので、いちいち多くのウィンドウを開く必要がなく効率的です。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Microsoft Outlook] アイコン (  ) をダブルクリックする

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Outlook] をクリックする

「Microsoft Word」、 「Microsoft Excel」 「Microsoft Outlook」 のいずれかをはじめて起動したときは、CD キーの入力が必要です。CD キーは、CD ケースのシールに印刷されています。

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Outlook 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Outlook ヘルプ] をクリックする

# 1 章

## アプリケーションについて

## お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東京：03-5354-4500

大阪：06-6347-4400

受付時間：9:30～12:00、13:00～19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間：お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住所：〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L：03-5454-2300

F A X：マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合  
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

受付時間：9:30～12:00、13:00～17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

## Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic ー辞典ソフトー



小学館の国語大辞典、プログレッシブ英和・和英中辞典を1枚のCDに収録しています。文書中の単語から、直接各辞典を検索し、読みかたや意味など調べることができます。

### 起動するとき

1. 「Bookshelf Basic」CD-ROMをセットする  
自動的に起動します。起動しない場合は、続けて次の操作を行なってください。
2. デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする
3. CD-ROMドライブ(D:)アイコンをダブルクリックする

### お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東 京 : 03-5354-4500

大 阪 : 06-6347-4400

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間 : お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住 所 : 〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L : 03-5454-2300

F A X : マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合  
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

## 内蔵モデム用地域選択ユーティリティ — モデム設定ソフト



内蔵されているモデムは海外でも使用できます。  
 公衆回線網の通信規格は各地域により異なりますので、ご使用になる地域にあわせて内蔵モデムの地域設定を行なってください。  
 ご購入時は「日本」に設定されています。

使用できる地域は次のとおりです。

アイルランド、アメリカ合衆国、イギリス、イタリア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、ギリシャ、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、台湾、中国、デンマーク、ドイツ、日本、ニュージーランド、ノルウェー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、香港、マレーシア (2001年1月現在)

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Toshiba Internal Modem] - [Region Select Utility] をクリックする

起動すると、タスクバーに [地域選択ユーティリティ] アイコン (  ) が表示されます。



(表示例)

### 使いかた

#### 地域設定を変更するとき

#### 1 内蔵モデム用地域選択ユーティリティを起動する

#### 2 タスクバーの [地域選択ユーティリティ] アイコン ( ) をクリックする

内蔵モデムがサポートする地域のリストが表示され地域名のサブメニューとして [ダイヤルのプロパティ] の所在地情報名が表示されます。  
 現在設定されている地域設定と、所在地情報名にチェックマークがつきます。

#### 3 使用する地域名または所在地情報名を選択し、クリックする

地域名を選択した場合、モデムの地域設定を行なった後、新しく所在地情報が作成されます。

この場合、現在の所在地情報は新しく作成されたものになります。

所在地情報名を選択した場合、その所在地情報に設定されている地域でモデムの地域設定を行います。選択された所在地情報が現在の所在地情報になります。

#### その他の設定

#### 1 内蔵モデム用地域選択ユーティリティを起動する

#### 2 タスクバーの [地域選択ユーティリティ] アイコン ( ) を右クリックし、表示されるメニューから設定する項目をクリックする それぞれの項目では次の設定の確認や変更ができます。



・ [ダイヤルのプロパティ] については『インターネット編 1章 2-1 電話回線のタイプを設定する』をご覧ください。

**●設定**

チェックボックスをクリックすると、次の設定を変更することができます。

**・自動起動モード**

システム起動時に自動的に「内蔵モデム用地域選択ユーティリティ」が起動し、モデムの地域設定が行われます。

**・地域選択後に自動的にダイヤルのプロパティを表示する**  
地域選択後、[ダイヤルのプロパティ] が表示されます。**・場所設定による地域選択**

[ダイヤルのプロパティ]の所在地情報名が地域名のサブメニューに表示され、所在地情報名から地域選択ができるようになります。

**・モデムとテレフォニーの現在の場所設定の地域コードとが違っている場合にダイアログを表示**

モデムの地域設定と、[ダイヤルのプロパティ] の現在の場所設定の地域コードが違っている場合に、注意の画面を表示します。

**●モデム選択**

COM ポート番号を選択する画面が表示されます。内蔵モデムを使用する場合、通常は自動的に設定されますので、変更の必要はありません。

**●ダイヤルのプロパティ**

[ダイヤルのプロパティ] を表示します。

**操作方法を知りたいとき**

オンラインマニュアルでも説明しています。

1. デスクトップ上の [オンラインマニュアル] アイコン (  ) をダブルクリックする
2. 目次から [ソフトウェア] - [インターネット] - [内蔵モデム用地域選択ユーティリティ] を選択する

**お問い合わせ先**

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 簡単インターネット –プロバイダサインアップソフト–



インターネットプロバイダサインアップソフトを簡単に選択し、実行できる便利なソフトです。本製品にインストールされているプロバイダサインアップソフトは、すべて「簡単インターネット」から選択できます。

詳細は『インターネット編 1章 インターネットを楽しもう!』をご覧ください。

### 起動するとき

1. モデムと電話回線を、モジュラーケーブルで接続する
2. デスクトップ上の「簡単インターネット」アイコン (  ) をダブルクリックする
3. 表示されたメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする
4. プロバイダを選択し、[ダイヤル方式] や [外線発信番号] を設定する
5. [接続開始] ボタンをクリックする  
表示される内容に従ってサインアップを行なってください。

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。



・「簡単インターネット」を使用せずに、直接各プロバイダサインアップ用ソフトを起動することもできます。

## People –プロバイダサインアップソフト–



「People」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。画面に表示される内容の指示どおりに設定するだけで、インターネットの接続設定などを簡単に行うことができます。取得したIDにより、インターネット利用の他、「Pmail」でのショッピング、パソコン通信などもお楽しみいただけます。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[People] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [People] - [ピープル・サインアップ] をクリックする

### お問い合わせ先

ピープル事務局

T E L : 0120-860-864 (携帯電話、PHSからも利用可)

F A X : 03-5563-0353

受付時間 : 平日 9:00 ~ 20:00

土・日・祝日 9:00 ~ 18:00 (年末年始を除く)

E-mail : DESK@people.or.jp

ホームページ : <http://www.people.or.jp/>

※2000年10月6日より「People」のサービス提供会社の(株)ピープル・ワールドは(株)フジテレビフューチャネットに社名変更いたしました。提供サービスなどに関しては変更ありませんので従来どおりご利用いただけます。

## AOL –プロバイダサインアップソフト–



「AOL」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。  
「AOL（エーオーエル）」は、世界で2500万人が利用している世界最大のインターネットサービスです。  
やさしい操作と親切なサポートで、初心者でも安心してお使いいただけます。コミュニケーションコンテンツが充実しており、会員の約半数が女性であることも特徴のひとつです。  
本製品に同梱されている『今すぐ始められるインターネット&メール』もご覧ください。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

デスクトップ上の「AOLで簡単インターネット！」アイコン（）をダブルクリックし、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

「簡単インターネット」（）を起動後、「AOL」（）を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 3

「スタート」-「プログラム」-「AOL」-「AOLで簡単インターネット！」をクリックする

### お問い合わせ先

AOL ジャパン株式会社

AOL メンバーズサポートセンター

T E L : 03-5331-7400

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (年中無休)

**@nifty –プロバイダサインアップソフト–**

「@nifty (アット・ニフティ)」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。

また、インターネットの接続設定・メール設定なども簡単に行うことができます。

**起動するとき****■ 起動方法 1**

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[@nifty] (  ) を選択し、接続の設定を始める

**■ 起動方法 2**

[スタート] - [プログラム] - [@niftyでインターネット] - [@niftyでインターネット] をクリックする

**お問い合わせ先**

ニフティ株式会社

入会に関するお問い合わせについて

T E L : 0120-816-042

受付時間 : 毎日 9:00 ~ 21:00

\*ビルの電源工事などによりお休みさせていただく場合があります。

★インターネット始めるなら @nifty。今なら 3ヶ月無料<sup>(\*)1</sup> で使い放題! ★

**■ 日本最多の会員数**

@nifty は会員数 402 万人<sup>(\*)2</sup> のメガ・プロバイダー。

**■ らくらくホームページ作成**

ホームページは 10MB まで無料で作成可能。簡単作成ツール「サクサク作成 君兄貴」を使えば初心者でもらくらく作成。

**■ アクセスポイントは日本全国に 202ヶ所<sup>(\*)3</sup>**

@nifty のアクセスポイントは北海道から沖縄まで日本全国に 202ヶ所。近くにアクセスポイントがあれば電話料金だってぐっとお得。出張先や旅行先からの利用も大丈夫。

**■ 日本最大のコミュニティ**

仲間の数も情報量もケタ違い! 共通の趣味や関心を持つ会員が集まったフォーラムの数はなんと 800 以上。耳よりな口コミ情報が満載。

**■ 安心のインターネットショッピング**

@nifty のオンライン加盟店は約 600 店。@nifty の ID とパスワードを使って決済ができるのでカード番号を入力する必要がなく、便利で安全。さあ、今日からあなたも @nifty でインターネットを楽しみましょう!

\*1 2002年3月31日までにスタンダード料金コースを選択されて入会されたかたが対象です。詳細は @nifty 入会マニュアルをご覧ください。

\*2 2000年10月現在の数字です。

\*3 2001年1月予定の数字です。

## BIGLOBE –プロバイダサインアップソフト–



「BIGLOBE」への入会手続きと環境設定をするソフトウェアです。「BIGLOBE」では豊富なメール機能、携帯電話向けサービスや、その他楽しいコミュニケーションをご提供しております。また、インターネットをより楽しんでいただくために「BIGLOBE マニュアル」(\*)や会員情報誌(\*)もご用意しております。最大4名までのユーザIDとメールアドレスが取得できる「家族会員サービス」(\*)を実施。モバイルに便利なDopaやPIAFS接続、常時接続のフレッツ・ISDNや高速接続のADSLにも対応しています。

(\*)：有料サービスとなります。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[BIGLOBE] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [BIGLOBE ツール] - [入会申込] をクリックする

### お問い合わせ先

NEC BIGLOBE カスタマーサポート

サービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ

BIGLOBE インフォメーションデスク

T E L : フリーダイヤル 0120-86-0962

\*携帯電話、PHS をご利用の場合 : 03-3947-0962

受付時間 : 24 時間 (年中無休)

E-mail : [info@bcs.biglobe.ne.jp](mailto:info@bcs.biglobe.ne.jp)

ホームページ : <http://www.biglobe.ne.jp>

## infoPepper –プロバイダサインアップソフト–



「infoPepper インターネットサービス」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。入会手続き終了後、すぐにインターネット、電子メールがご利用いただけます。手続きに続いて、東芝 PC お客様登録をオンラインで簡単かつ便利に行うことができます。詳しくは、本製品に同梱されている『東芝 PC サービス・サポートのご案内』をご覧ください。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[infoPepper] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [いきなりインターネット] - [いきなりインターネット] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝情報システム株式会社

infoPepper インターネットサービスサポート窓口

T E L : 044-201-0450

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝祭日、当社休業日を除く)

F A X : 044-246-1131

FAX・音声情報サービス : 044-201-0449

E-mail : support@staff.pep.ne.jp

ホームページ : <http://www.pep.ne.jp/>

## ODN –プロバイダサインアップソフト–



「ODN (Open Data Network)」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。いろいろなインターネットショッピングが楽しめる「Town Link」や、ゲームや占いなど遊びが満載の「D-station」など、役に立つ楽しいコンテンツがいっぱいです。

\* 「ODN」は日本テレコム（株）が提供するインターネット接続サービスです。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[ODN] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [ODN (日本テレコム)] をクリックする

### お問い合わせ先

ODN サポートセンター

ODN サービスに関するお問い合わせ

T E L : 0088-86 (無料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (平日)

9:00 ~ 18:00 (土日祝日)

接続に関するお問い合わせ

T E L : 0088-85 (無料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (平日)

9:00 ~ 18:00 (土日祝日)

FAX・E-mail によるお問い合わせ

F A X : 0088-22-8850 (24時間無料着信)

E-mail : [odn-support@odn.ad.jp](mailto:odn-support@odn.ad.jp)

## So-net –プロバイダサインアップソフト–



「So-net」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。ソネットでは、日本国内に、北海道から沖縄まで全国147ヶ所以上のアクセスポイントをご用意。海外でも提携する海外プロバイダのアクセスポイントを60ヶ国2500ヶ所でご利用いただけます。あなたの街はもちろん、旅行先や外出先、出張先からでもインターネットに快適に接続できます。更に、365日年中無休のサポートで安心です。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[So-net] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [So-net] - [So-net 簡単スターター] をクリックする

### お問い合わせ先

ソネットカスタマーサポートセンター

#### ■ インフォメーションデスク (サービス内容に関するお問い合わせ窓口)

【全国共通インフォダイヤル】：0570-00-1414

(日本全国どこからでも市内通話料金 (3分/10円) でご利用になれます。)

\*携帯、PHSからおかけになる場合はこちらへ

【札幌】：011-711-3765      【仙台】：022-256-2221

【東京】：03-3446-7555      【名古屋】：052-819-1300

【大阪】：06-6577-4000      【広島】：082-286-1286

【福岡】：092-624-3910

受付時間：10:00～21:00 (年中無休)

F A X：03-3446-7557

E-mail：info@so-net.ne.jp

自動応答サービス (24時間対応)

資料請求ダイヤル：03-5469-7200

FAX 情報サービス：03-3446-8955

自動返信メール：auto-info@so-net.ne.jp

#### ■ テクニカルサポートデスク (会員専用の技術関係のお問い合わせ窓口)

受付時間：10:00～22:00 (平日)

10:00～19:00 (土・日・祝祭日)

## OCN –プロバイダサインアップソフト–



NTT コミュニケーションズ（株）が提供するインターネット接続サービス「OCN」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。

OCNは、全国どこからでも市内通話料金で接続できます。サービスの詳細については、入会手続き中に表示される画面でご確認ください。

なお、入会手続きの際の通話料金は無料です。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[OCN] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [OCN] - [OCN サインアップ] をクリックする

### お問い合わせ先

OCN インフォメーションデスク

T E L : 0120-047-815

F A X : 0120-047-817

受付時間 : 9:00 ~ 19:00 (土・日・祝祭日を除く)

E-mail : info@ocn.ad.jp

## DION –プロバイダサインアップソフト–



「DION」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。インターネット接続、および新規加入のための面倒なパソコンのソフトウェア設定を自動で行う、とても便利なツールです。全国どこからでも一律料金・共通アクセス番号で接続できます。DION ダイアルアップ会員、または新規加入のお客様がご利用になれます。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[DION (KDDI)] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [DION] - [DIONかんたん設定ツール] をクリックする

### お問い合わせ先

KDDI カスタマサービスセンター

T E L : (サービス内容)  0077-7192 (無料)  
 (接続・設定等)  0077-20227 (有料 全国一律1分10円)  
 上記番号につながらない場合は、  
 東京 03-5348-3975 (有料)  
 札幌 011-232-7012 (有料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日も受付中)

ホームページ : <http://www.dion.ne.jp/>

E-mail : (サービス内容) [support@dion.ne.jp](mailto:support@dion.ne.jp)  
 : (接続・設定等) [tech\\_support@dion.ne.jp](mailto:tech_support@dion.ne.jp)

## DreamNet –プロバイダサインアップソフト–



「ドリームネット」の申し込み手続きをするためのソフトウェアです。

ドリームネットは、NTT データとNTT ドコモが出資する「ドリームネット株式会社」が提供するインターネットサービス。

全国130都市以上のアクセスポイントから、電子メールやチャットなど気軽にインターネットを楽しめます。また、NTT ドコモへのメール転送や、iモード用のホームページ作成など、モバイル応援サービスも充実しています。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

[簡単インターネット] (  ) を起動後、[DreamNet] (  ) を選択し、接続の設定を始める

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [ドリームネット] - [ドリームネット・サインアップ] をクリックする

### お問い合わせ先

ドリームネット・インフォメーションセンター(サービスに関してのお問い合わせ)

T E L : 0120-5656-86

受付時間 : 10:00 ~ 18:00 (土・日・祝日を除く)

F A X : 045-222-8561

## Microsoft® Internet Explorer –ブラウザー



インターネットを見るためのソフトウェアです。インターネットを快適に使用できるように、さまざまな機能があります。

\*バージョンにより表示できる内容が異なる場合があります。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Internet Explorer] アイコン (  ) をダブルクリックする

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Internet Explorer] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Internet Explorer] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次とキーワード] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国 6 箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国 6 箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

## 東芝ネットメニュー – Webショートカットソフト



あらかじめ登録されているホームページに簡単に接続できます。  
次のようなホームページが登録されています。

- ・残高照会や振り込みなど、インターネットバンキングができる「さくら銀行」
  - ・乗換案内、終電情報など、駅に関する情報サイト「駅前探検倶楽部」
  - ・東芝PC 総合情報サイト「dynabook.com」など
- デスクトップに表示されているメニューから、ホームページのアイコンをクリックすると接続されます。

あらかじめインターネット接続の設定を行ってからご使用ください。

### 表示位置の初期化方法

表示されているメニューの位置は、移動することができます。

マウスポインタをメニューにあわせると表示されるグレーのタイトルバーをドラッグしてください。また、メニューを閉じることもできます。

ご購入時の位置に表示したい場合は、次の操作を行ってください。

1. [スタート] - [プログラム] - [東芝ネットメニュー] - [東芝ネットメニューの初期化] をクリックする
2. 表示されたメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル（全国共通電話番号）

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。

## The翻訳インターネット –英日・日英翻訳ソフト–



主にインターネット関連のデータを翻訳するソフトウェアです。ブラウザ上のHTMLデータを翻訳し、英語のページを日本語で、日本語のページを英語で表示します。また、電子メールを翻訳し、原文と訳文を並べて表示したり（対訳ビューワ）、画面上の文字をマウスでポイントすることで翻訳することができます（クイック翻訳）。

6000余通りのテンプレートを使い、必要部分の穴埋めで英文メールを完成させることもできます（英文作成テンプレート）。

### 起動するとき

#### ◇英日翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット英日] - [インターネット翻訳] をクリックする

#### ◇日英翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット日英] - [インターネット翻訳] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

#### ◇英日翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット英日] - [翻訳用ヘルプ] から読みたいヘルプをクリックする

#### ◇日英翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット日英] - [翻訳用ヘルプ] から読みたいヘルプをクリックする

### お問い合わせ先

東芝翻訳サポートセンタ

T E L : フリーダイヤル 0120-1048-37

\*携帯、PHS をご利用の場合 : 03-5465-7290

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝日ならびに東芝特別休日を除く)

E-mail : honyaku@toshiba.co.jp

ホームページ : <http://www.hon-yaku.toshiba.co.jp/>

## Microsoft® Outlook Express –メールソフト–



Internet Explorer に標準で添付されているメールソフトです。  
使いかたがシンプルなので、メールの管理に最適です。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Outlook Express] アイコン (  ) をダブルクリックする

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Outlook Express] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Outlook Express] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次とキーワード] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## PostPet -メールソフト-



ポストペットは、かわいいペットが電子メールを運ぶおちゃめなメールソフト。

あなたやあなたのお友だちあてにメールを書いたり、宝物を拾ってきたりします。おやつやおもちゃをあげたり、ときどき洗ってあげたりして、ペットとの暮らしを楽しんでください。

© 1996-2000 Sony Communication Network Corporation.  
All rights reserved.

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [PostPet for Windows] - [PostPet for Windows] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [PostPet for Windows] - [PostPet for Windows の使い方] をクリックする

### お問い合わせ先

ポストペットの最新情報や Q&A はポストペットホームページをご覧ください。  
<http://www.so-net.ne.jp/postpet/>

## メール着信ユーティリティ —新着メール確認ソフト—



設定した時刻に、パソコンが自動的に起動して、新着メールがあるかチェックできます。

新着メールがあるとメール着信ランプが点灯します。

この機能を使用するための設定を行うユーティリティです。

「新着メールチェック機能」を使う場合は、ACアダプタとモジュラーケーブルを接続してお使いください。

### 使いかた

「新着メールチェック機能」を使用するには、メールソフトの接続環境の設定が必要です。詳しくは『インターネット編 2章 4 新着メールをランプで確認する』をご覧ください。

### お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル（全国共通電話番号）

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。

## LaLaVoice - 合成音声 / 認識ソフト



漢字かな混じりの日本語文書を解析し、ユーザに聞き取りやすい声で文章を読み上げる音声合成ソフトウェアと、マイクから入力した音声を認識し、応答する音声認識ソフトウェアがあります。Word や Excel の内容を読み上げたり、マイクからの入力音声をテキストに変換することもできます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [LaLaVoice] から使用したいアプリケーションをクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [LaLaVoice] - [LaLaVoice ヘルプ] をクリックする

### 外部マイクについて

「LaLaVoice」の音声認識ソフトウェアを使用するためには、外部マイクが必要になります。その場合、次の商品をご使用になることを推奨します。

他の外部マイクを使用した場合、認識しない場合があります。

製品名 : スケルトンヘッドセットマイク

取扱元 : 東芝ダイレクトPC オーダーセンター

問合せ先 : TEL : 0120-13-1100

受付時間 : 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様は、03-3457-5916 で受け付けております。

E-mail : info-j@direct-pc.toshiba.co.jp

製品に関する情報は、東芝ホームページの「<http://shop.toshiba.co.jp/>」に掲載しています。

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## KaraOK! -カラオケソフト-



日本最大級 16,000 曲が歌えるインターネットカラオケサービス。新曲も毎月 60 曲以上をスピード配信。KaraOK! ホームページからお好きな曲をダウンロードしたら、ハイクオリティなサウンドで何度でも楽しめます。曲に合わせて、なめらかに歌詞テロップが表示されるから、歌いやすさも抜群。更に先進の VOICE コーラス対応で、バックコーラスもついでカラオケ BOX の臨場感に迫ります。

### 注意事項

- \* 「KaraOK!」をご利用になる際は、「KaraOK!プレーヤー」が必要です。
- \* 「KaraOK!」ご利用料金は、1 曲ダウンロードごとに 150 円になります。
- \* So-net 接続会員以外の方も、So-net 情報会員にオンラインでご登録のうえ、ご利用になれます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Internet KaraOK!] - [カラ OK!] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき (ヘルプの起動)

ブラウザに表示された [KaraOK!] 画面で [? Help] ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

「KaraOK!」の最新情報やご質問は「KaraOK!」のホームページをご覧ください。

ホームページ : <http://www.so-net.ne.jp/karaoke/>

## TOSHIBA Audio Manager – SDMI 対応音楽ソフト



音楽 CD、Wave ファイルの音楽を AAC 形式で変換し、パソコンへ取り込みます。また、MP3 ファイルの音楽もパソコンへ取り込みます。  
パソコンに取り込んだ後は、パソコン上で再生できます。また、好きなジャンルや曲順を編集してプレイリストを作成することができます。

### 起動するとき

[スタート]-[プログラム]-[TOSHIBA Audio Manager]-[Audio Manager] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[TOSHIBA Audio Manager] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国 6 箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国 6 箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

## Ulead Photo Express - 画像編集ソフト



静止画を編集するアプリケーションソフトです。  
デジタルカメラで撮影した画像などをパソコンに取り込んで、編集や加工を行います。  
編集した画像を使ってカードや Web ページを作成したり、アルバムを作って画像を管理することができます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Ulead Photo Express] - [Ulead Photo Express] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき

#### ■ ヘルプの起動方法

[Ulead Photo Express] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Ulead Photo Express のヘルプ F1] をクリックする

#### ■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Ulead Photo Express] - [Screenbook] をクリックする

### お問い合わせ先

ユーリード テクニカルサポート

T E L : 03-5491-5662

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (平日)

F A X : 03-5491-5663

ホームページ : <http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm>



・ PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。

## Mediapresso –動画表示ソフト–



「MobileMotion Encoder for LIVE MEDIA 形式」で圧縮、保存された映像ファイルのサムネイル画像を作成し、表示するアプリケーションソフトです。  
動画ファイルをシーンごとに表示し、ファイル中で再生したい画像部分を簡単に探して表示できます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 Mediapresso] - [Mediapresso] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Mediapresso] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## Ulead VideoStudio –動画編集ソフト–



デジタルビデオの画像を編集するアプリケーションソフトです。デジタルビデオカメラを i.LINK (IEEE1394) コネクタに接続して、撮影した画像をパソコンに取り込みます。特殊効果やタイトル、BGM などをつけて編集し、さまざまな形式で保存できます。ムービーをトラック別に分けて作業することができます。

デジタルビデオカメラの接続および「Ulead VideoStudio」をお使いになるときの注意事項については、「3章 6 i.LINK (IEEE1394) 機器を接続する」をご覧ください。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Ulead VideoStudio] - [Ulead VideoStudio] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき

#### ■ ヘルプの起動方法

1. [Ulead VideoStudio] を起動後、[?] ボタンをクリックする  
マウスポインタが  に変わります。
2. 画面上の知りたい項目にマウスポインタを置き、クリックする

#### ■ ユーザーガイド (PDF ファイル) の起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Ulead VideoStudio] - [ユーザーガイド] をクリックする

### お問い合わせ先

ユーリード テクニカルサポート

T E L : 03-5491-5662

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (平日)

F A X : 03-5491-5663

ホームページ : <http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm>



・使用できるデジタルビデオカメラについては、次のホームページをご覧ください。  
<http://www.ulead.co.jp/vs/comptvs4me.htm>



・ユーザーガイド (PDF ファイル) をお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。

## Easy CD Creator – CD書き込みソフト



オリジナルのCDを作成できます。家庭用CDプレーヤやカーステレオで再生できる音楽CDを作成したり、ハードディスク内の重要なファイルやフォルダをCDに書き込んで保存します。

### インストール方法

1. デスクトップ上の [CD-RW ライティングソフトのセットアップ] アイコン () をダブルクリックする
2. 画面の指示に従って「Easy CD Creator」をインストールする
3. 再起動する

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Adaptec Easy CD Creator] - [Features] - [Easy CD Creator] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

#### ■ ヘルプの起動方法

[Easy CD Creator] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次とインデックス] をクリックする

#### ■ PDFマニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Adaptec Easy CD Creator] - [クイックリファレンス] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/3を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・実際にCD-RW、またはCD-Rに書き込みを行うときは、『基本編 6章 9-3 CD-RW / CD-Rに書き込む』の注意事項をお読みください。



・PDFマニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。

## DirectCD - CD書き込みソフト



フロッピーディスクやハードディスクにデータを書き込むように CD-RW / CD-R に直接データを書き込めます。

### インストール方法

1. デスクトップ上の [CD-RW ライティングソフトのセットアップ] アイコン () をダブルクリックする
2. 画面の指示に従って「Direct CD」をインストールする
3. 再起動する

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Adaptec DirectCD] - [DirectCD ウィザード] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

#### ■ ヘルプの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Adaptec DirectCD] - [DirectCD ヘルプ] をクリックする

#### ■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Adaptec DirectCD] - [クイックリファレンス] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・実際に CD-RW、または CD-R に書き込みを行うときは、『基本編 6章 9-3 CD-RW / CD-R に書き込む』の注意事項をお読みください。



・PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。

## Mediamatics DVD Player – DVD再生ソフト



映画タイトルなどの DVD-Video を再生することができます。パソコンで、きれいな画像と音楽を楽しむことができます。字幕変更やアングル変更、オーディオ（言語）変更など、DVD を楽しむための機能が満載です。

\* マルチドライブモデルのみ



- ・ DVD-Video 再生時は、AC アダプタを接続してください。
- ・ 使用する DVD ディスクのタイトルによっては、コマ落ちするケースがあります。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Mediamatics DVDEExpress] - [Mediamatics DVD Player] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Mediamatics DVD Player] を起動後、[?] ボタンをクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル（全国共通電話番号）

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、10:00 ~ 17:00 (土曜日・日曜日)  
(祝祭日、月末最終日、東芝特別休日を除く)

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。

## プロアトラス2001 -地図ソフト-



紙の地図を見るように、パソコンの画面でも美しい地図がご覧になります。

とても軽いプログラムで秒速起動の「プロアトラス Lite」、住所検索があつという間にできる「クイックアドレス」、ワンアクションで地図がメールに添付できる「メール添付機能」など、盛りだくさんで使いやすい機能も満載です。

「情報チャンネル」を使えば、インターネットや連携ソフトと連動して、新しい情報、便利な情報を地図上に貼り付けることもできるので、地図から情報を探す、というおもしろさも発見できます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [ALPSMAP] - [プロアトラス2001] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [ALPSMAP] - [プロアトラス2001 ヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

株式会社アルプス社 ユーザーサポート係

T E L : 03-5836-2380

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

F A X : 03-5836-2390 (24時間受付)

E-mail : pa2001@alpsmap.co.jp

製品情報のサイト : <http://www.alpsmap.co.jp/>

## 駅すばあと ー路線検索ソフトー



お出かけの際に役立つ、鉄道の様々な情報（最適路線・運賃・所要時間など）をすばやく検索できるソフトウェアです。鉄道・空路・バスを組み合わせた検索も可能です。また、駅周辺の地図（地図ソフトと連携）や駅内の情報（福祉設備、出口など）を表示したり、路線に空路を含む場合は、インターネットを利用して空席確認・座席予約などを行うなどの便利な機能も備えています。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [駅すばあと 全国版] - [駅すばあと] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [駅すばあと 全国版] - [駅すばあとヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

株式会社ヴァル研究所

ユーザーサポートセンター

T E L : 03-5373-3522

F A X : 03-5373-3523

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00 (土・日・祝祭日を除く)

E-mail : support@val.co.jp

\*ユーザー登録をされたお客様が対象となります。

## Adobe® Acrobat® Reader –PDFファイルビューワソフト–



アドビ システムズ株式会社のPDF (Portable Document Format) 書類の表示、閲覧、プリントを行うソフトウェアです。PDF 書類 (ファイル) は電子文書のため、簡単にインターネットやメール、CD-ROMに載せることができます。また、ページ内のリンク部分をクリックすると関連文書を表示させたり、サウンド・ムービーを再生できるものもあります。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Adobe Acrobat] - [Acrobat Reader] をクリックする

はじめて「Adobe Acrobat Reader」を起動したときは、「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されます。契約内容をお読みのうえ、「同意する」ボタンをクリックしてください。「同意する」ボタンをクリックしないと、「Adobe Acrobat Reader」をご使用になれません。

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Acrobat Reader] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Reader Guide] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## 筆ぐるめ ーはがき作成ソフトー



多くの書体やイラストを使って美しいはがきを作成することができます。住所管理機能がついているので、一度住所を登録してしまえば、その後は宛名を書かなくても簡単に印刷できます。年賀状、暑中見舞いなどはがきや封筒、ミニ写真シール、ポスターなども作成することができます。また、イラストのかわりにデジタルカメラの画像を貼り付けることもできます。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき

#### ■ ヘルプの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ オンラインヘルプ] をクリックする

#### ■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ PDF 形式説明書] をクリックする

### お問い合わせ先

富士ソフトABC (株) インフォメーションセンター

住 所：〒130-0022 東京都墨田区江東橋 1-15-1

T E L：03-5600-2551

F A X：03-3634-1322

受付時間：9:30～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝祭日・会社休業日を除く)

E-mail：users@fsi.co.jp

\*電話がつながりにくい場合は、E-mail、FAXをご利用いただくことをおすすめします。

\*マニュアルが必要な場合、オーム社発行の「筆ぐるめ 操作マニュアル」を書店でお求めになれます。また、PDF マニュアルも添付されておりますので、こちらもご利用ください。

(株) オーム社 販売課 TEL：03-3233-0643



・PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。

## てきぱき家計簿мам 2Plus/2000 一家計簿ソフト



見やすい手書きイメージ画面で簡単操作+機能充実の家計簿ソフトです。

日々のお買い物に便利なレシート入力、グラフ表示もできる底値表、多彩なグラフ表示など豊富な機能が満載。このソフトひとつで毎日のお買い物からカード、口座・ローン管理まで家計管理はばっちりです。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] - [てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次] をクリックする

### お問い合わせ先

テクニカルソフト株式会社

サポートセンター

T E L : 東京 03-3564-6370 大阪 06-6633-1162  
岡山 086-245-4770

F A X : 086-244-6010

受付時間 : 10:00 ~ 17:00 (土・日・弊社休業日を除く)

E-mail : support@softnet.co.jp

ホームページ : <http://www.softnet.co.jp/>

## 顔付きMusicDance –キャラクタダンスソフト–



顔付き MusicDance は、CG キャラクタが音楽の再生にあわせて踊るダンスアニメーションを楽しむアプリケーションソフトです。

パソコンに画像を取り込んで使用する場合は、カメラなどが必要です。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [顔付き MusicDance] - [顔付き MusicDance] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [顔付き MusicDance] - [ヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

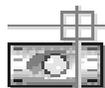
T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## Smartface - 顔認識ソフト-



「Smartface」は、カメラから取り込んだ顔の映像に愉快的イメージを重ね合わせて表示したり、顔の映像を認識して、それが誰であるかを識別（個人認識）し、あらかじめ設定しておいた任意のアプリケーションを自動的に起動したり、メッセージを読み上げたりします。  
撮影には、パソコンに画像を取り込むためのUSBカメラが必要です。

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Smartface] - [Smartface] をクリックする

### 終了するとき

タスクバーの [Smartface] アイコン (  ) を右クリックし、表示されるメニューから [アプリケーションの終了] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [Smartface] - [ヘルプ] をクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)  
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

## McAfee VirusScan –ウイルス駆除ソフト–



コンピュータウイルスを検出／除去するソフトウェアです。インターネットやメールを介してコンピュータウイルスに感染してしまうと、パソコンのデータが破壊されたり、使用できなくなることがあります。インターネットやメールを使われるかたは、このような事態を防ぐために、定期的にコンピュータウイルスの検出を行うことをおすすめします。

McAfee・Virus Scan © 1999 Network Associates Technology, Inc.  
All Rights reserved.

### インストール方法

1. デスクトップ上の [VirusScan のセットアップ] アイコン (  ) をダブルクリックする
2. 画面の指示に従ってインストールする

### 起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Network Associates] - [McAfee VirusScan] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[McAfee VirusScan] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [トピックの検索] をクリックする

### お問い合わせ先

日本ネットワークアソシエイツ株式会社

T E L : 03-3379-7770 (テクニカルサポート窓口)

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

## オンラインマニュアル –このパソコンの取扱説明書–



パソコンの画面上でご覧になれる電子マニュアルです。  
本製品の電源を入れたときに見ることができます。  
このパソコンを上手に活用する方法について書かれています。  
『取扱説明書』とあわせてご覧ください。

### 起動するとき

#### ■ 起動方法 1

デスクトップ上の [オンラインマニュアル] アイコン (  ) をダブルクリックする

#### ■ 起動方法 2

[スタート] - [オンラインマニュアル] をクリックする

### 操作方法を知りたいとき

[オンラインマニュアル] を起動後、[目次] タブの [オンラインマニュアルの使いかた] をダブルクリックする

### お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

# 2 章

## アプリケーションの追加と削除

アプリケーションを追加したり、  
削除する方法について説明します。

- 1** インストールとは? ..... 76
- 2** アプリケーションを追加する ..... 77
- 3** アプリケーションを削除する ..... 78

# 1 インストールとは？

インストールとは、必要なファイルなどをお使いのパソコンに組み込んで、アプリケーションを使えるようにすることです。

新規にご購入したアプリケーションを使うときに必要な作業です。インストールにはあらかじめ専用のプログラムが用意されていますので、特に難しい操作はありません。

また、ご購入時にすでにインストール済みであることをプレインストール、アプリケーションを削除することをアンインストールといいます。

本製品にプレインストールされているアプリケーションは、いったん削除した場合でもアプリケーション&ドライバCD-ROMから、再インストールして使用することができます。

 再インストールについて

- ▶ 『困ったときは 2章 5 アプリケーションを再インストールする』

# 2

## アプリケーションを追加する

[アプリケーションの追加と削除] からアプリケーションをインストールする方法を説明します。

手動で [アプリケーションの追加と削除] を実行しなくても、CD-ROMなどを挿入したときに自動的にインストールのプログラムが起動する場合があります。その場合は表示されるメッセージに従って操作してください。

### 操作手順

- 1 インストールしたいアプリケーションのフロッピーディスクまたはCD-ROMをセットする
- 2 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 4 [インストールと削除] タブで [インストール] ボタンをクリックする



(表示例)

この後の作業はアプリケーションによって異なります。表示されるメッセージに従って操作してください。

## 2章

### アプリケーションの追加と削除



- ・アプリケーションの追加や削除を行う前に、必ずデータを保存し、その他のアプリケーションを終了させてください。終了せずに、追加や削除を行うと、データが消失するおそれがあります。

# 3

## アプリケーションを削除する

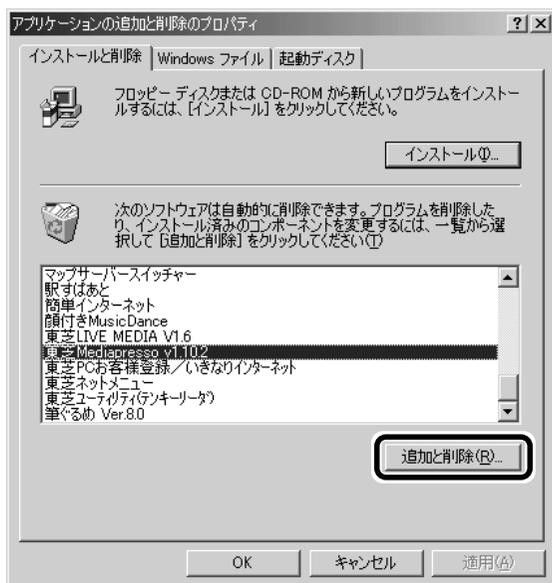
アプリケーションを削除する方法を説明します。

アプリケーションの削除は、本当に削除してよいか、よくご確認のうえ行なってください。

### 操作手順

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [アプリケーションの追加と削除] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 3 [インストールと削除] タブでアプリケーション一覧から削除したいアプリケーションをクリックする
- 4 [追加と削除] ボタンをクリックする

表示されるメッセージに従って操作してください。



(表示例)



- ・アプリケーションの追加や削除を行う前に、必ずデータを保存し、その他のアプリケーションを終了させてください。終了せずに、追加や削除を行うと、データが消失するおそれがあります。



- ・アプリケーションによっては、アンインストールするためのユーティリティ（アンインストーラ）が用意されています。手順3で、削除したいアプリケーションが一覧にないときは、アンインストーラを使用して削除できる場合があります。詳しくは、アプリケーションのヘルプや「はじめに」、または『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

# 3章

## 周辺機器を使おう

本製品に接続できる  
周辺機器について説明します。

<b>1</b>	周辺機器について .....	80
<b>2</b>	PC カードを接続する .....	83
<b>3</b>	USB 対応機器を接続する .....	88
<b>4</b>	プリンタを接続する .....	89
<b>5</b>	テレビを接続する .....	91
<b>6</b>	i.LINK (IEEE1394) 対応機器を接続する ...	93
<b>7</b>	光デジタルオーディオ出力端子 対応機器を接続する .....	95
<b>8</b>	オーディオ機器を接続する .....	97
<b>9</b>	CRT ディスプレイを接続する .....	98
<b>10</b>	LAN へ接続する .....	100
<b>11</b>	メモリを増設する .....	104
<b>12</b>	モデム・LAN ボード .....	108

# 1

## 周辺機器について

### 1. 周辺機器とは

周辺機器とは、パソコンに接続して使う機器のことです。

周辺機器を使うと、パソコンの性能を高めたり、機能を広げることができます。

周辺機器の例です。周辺機器には、すでにパソコンに内蔵されているものもあります。

- プリンタ
- ハードディスク
- PCカード
- フロッピーディスク
- スキャナ
- モデム
- マウス
- デジタルカメラ
- メモリ

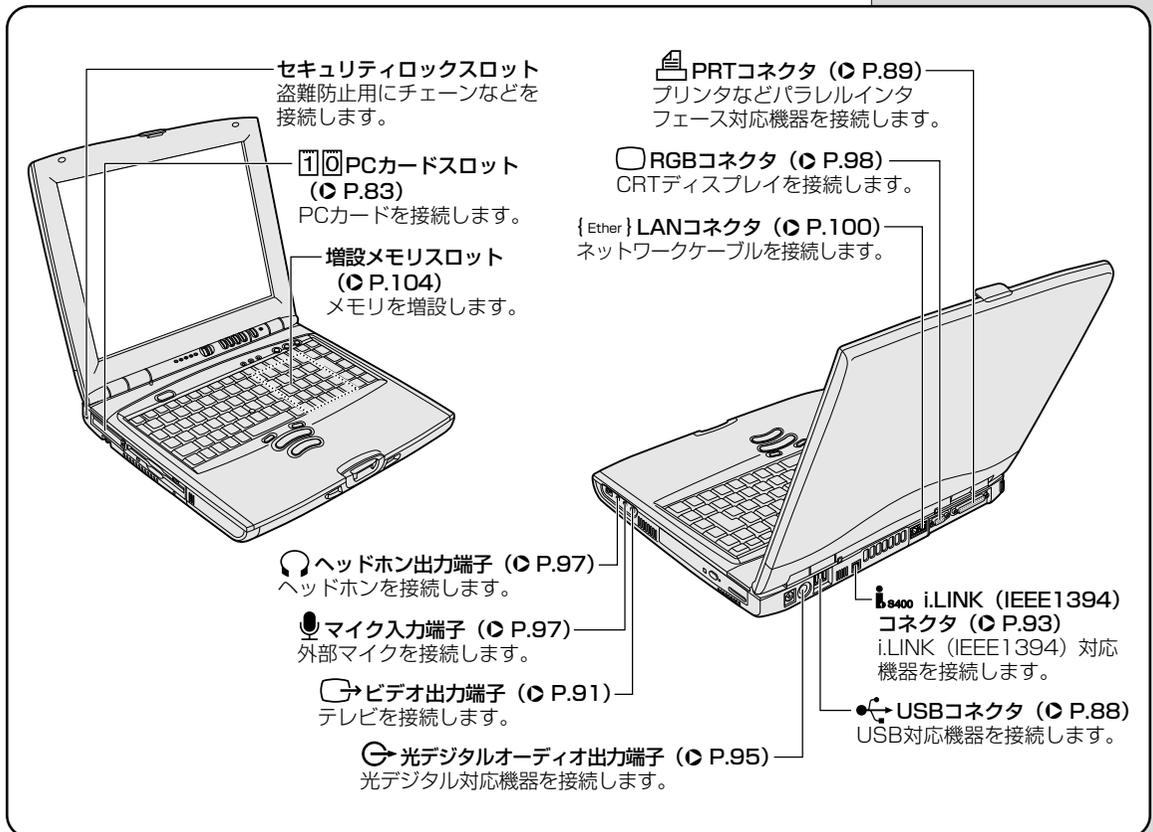
### 2. 本製品に接続できる周辺機器

本製品には次のような周辺機器を接続できます。

周辺機器によってインタフェースなどの規格が異なります。本製品に対応しているかご確認のうえ、ご購入ください。



・ **インタフェース**  
機器を接続するときのケーブルやコネクタの形状などの規格のこと。



## 3. 周辺機器を使う前に知っておきましょう

周辺機器を使用する場合は、その機器を使用するための準備や設定が必要です。

### ドライバをインストールする

周辺機器を使うには、ドライバや専用のアプリケーションのインストールが必要です。

ドライバはあらかじめパソコンに用意されている場合と、周辺機器に添付のフロッピーディスクやCD-ROMを使う場合があります。

#### プラグアンドプレイに対応している場合

Windowsには、あらかじめたくさんのドライバが用意されています。周辺機器を接続すると、Windowsがドライバの有無をチェックします。その周辺機器に対応したドライバが見つかった場合は、自動的にインストールを開始します。

見つからなかった場合は、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されます。画面に従って操作してください。



(表示例)

#### プラグアンドプレイに対応していない場合

[新しいハードウェアの追加ウィザード] を起動するか、機器に付属の説明書をご覧になりながらインストールや必要な設定を行なってください。



- ・ **ドライバ**  
周辺機器を使うために必要なソフトウェアのこと。機器によって異なる。
- ・ **インストール**  
ソフトウェアが使えるようにパソコンに組み込むこと。セットアップとよぶこともある。
- ・ **プラグアンドプレイ**  
周辺機器を接続するとパソコンが必要な設定を自動的に行うこと。使用するシステム、周辺機器がプラグアンドプレイに対応している必要がある。



- ・ **[新しいハードウェアの追加ウィザード] の起動方法**  
[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアの追加] (表示されない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリック) をダブルクリック

## 4. 周辺機器の取り付け／取りはずしのご注意

本書で説明していない機器については、それぞれの機器に付属の説明書を参考にしてください。

取り付け／取りはずしの方法は周辺機器によって違います。各節を読んでから作業をしてください。

### ⚠ 注意

- ・ホットインサクションに対応していない周辺機器を接続する場合は、必ず電源を切り、電源コードのプラグを抜いてから作業を行なってください。

### ■ お願い

- 適切な温度範囲内、湿度範囲内であっても、結露しないように急激な温度変化を与えないでください。冬場は特に注意してください。
- 湿度やホコリが少なく、直射日光のあたらない場所で作業をしてください。
- 静電気が発生しやすい環境では作業をしないでください。
- 作業時に使用するドライバは、ネジの形、大きさに合ったものを使用してください。
- 本製品を改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。

### パソコン本体へケーブルを接続するとき

ケーブルを接続するときは、次の点に注意して、接続してください。

- パソコン本体のコネクタにケーブルを接続するときは、コネクタの上下や方向をあわせる
- ケーブルのコネクタに固定用ネジがある場合はパソコン本体のコネクタに接続した後、ケーブルがはずれないようにネジを締める

### 用語

- ・ホットインサクション  
電源を入れた状態で取り付け／取りはずしを行うこと。

# 2

## PC カードを接続する

目的に合わせたPCカードを使うことにより、パソコンの機能が大きく広がります。PC カードには、次のようなものがあげられます。

- モデムカード
- スマートメディアアダプタカード
- SCSI カード
- フラッシュメモリカード
- LAN カード
- CardBus 対応カード など

PC カードの大部分は電源を入れたままの取り付け／取りはずし（ホットインサージョン）に対応しているので便利です。

PC カードを接続したら、使いかたなどについて詳しくは『PC カードに付属の説明書』をご覧ください。

### 使用できる PC カードのタイプ

本製品のPCカードスロットには、PC Card Standard 準拠のTYPE I / II / III対応のカード（CardBus 対応カードも含む）を取り付けて使用できます。

PC カードは厚さによって3つのタイプがあります。

使用できるタイプは、スロットによって異なりますので、ご確認のうえ取り付けてください。

スロット0にTYPE IIIのPCカードを取り付けたときは、スロット1にPCカードを取り付けることはできません。

使用スロット	使用可能タイプ
1（上側）	TYPE I / II
0（下側）	TYPE I / II / III

### 取り付け／取りはずしのご注意

#### 注意

- ・ホットインサージョンに対応していないPCカードを使用する場合は、必ずパソコン本体の電源を切ってから取り付け／取りはずしを行なってください。
- ・PC カードには、長い時間使用していると熱を帯びるものがあります。PC カードを取りはずす際に、PC カードが熱い場合は、少し時間をおき、冷めてからPCカードを取りはずしてください。
- ・PC カードの使用停止は必ず行なってください。使用停止せずにPCカードを取りはずすとシステムが致命的影響を受ける場合があります。

#### ■ お願い

取りはずすときは、PCカードをアプリケーションやシステムで使用していないことを確認してください。

市販されているPCカードには、自己発熱の大きいものがあります。このようなカードを長時間動作させていると、自己発熱の影響により、カードの動作が不安定になる場合があります。また、他のカードといっしょに使用すると、熱の影響により、他のカードの動作も不安定になる場合があります。

#### 用語

- ・CardBus（カードバス）  
PCカードの高速インタフェース規格のこと。
- ・SCSI（スカジー）  
インタフェース規格のこと。  
SCSI カードを使って、SCSI インタフェースを持つ機器を接続できる。

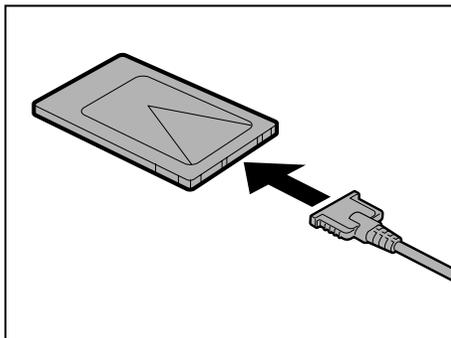
## 3 章

### 周辺機器を使う

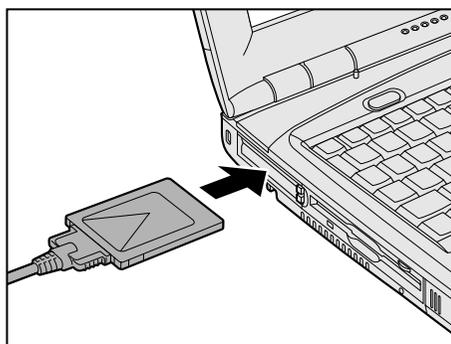
## 取り付け

### 1 PCカードにケーブルを付ける

SCSIカードなど、ケーブルの接続が必要なときに行います。



### 2 上下や方向を確認し、PCカードを挿入する



カードは、無理な力を加えず、静かに奥まで押してください。きちんと奥まで差し込まれていない場合、PCカードは使用できません。

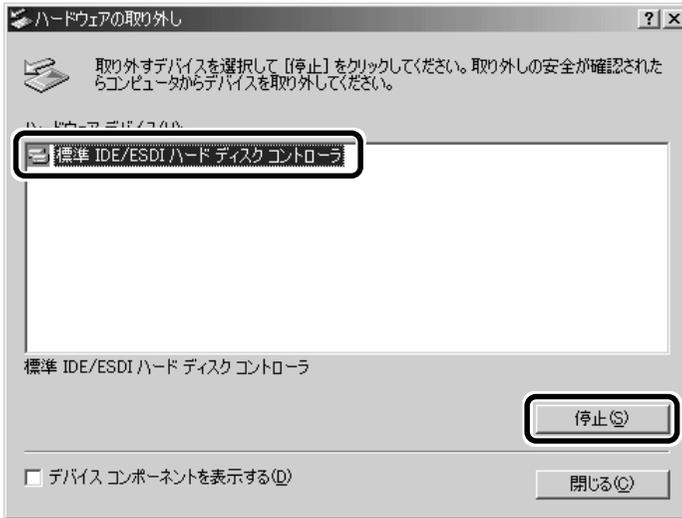
カードを接続した後、カードが使用できるように設定されているか確認してください。

 カードの接続および環境の設定方法 ▶ 『PCカードに付属の説明書』

## 取りはずし

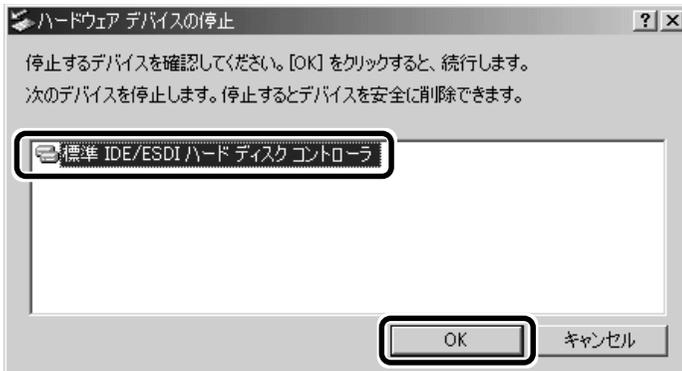
### 1 PCカードの使用を停止する

- ①タスクバーの (🗑️) をダブルクリックする
- ②取りはずす PC カードをクリックして、[停止] ボタンをクリックする



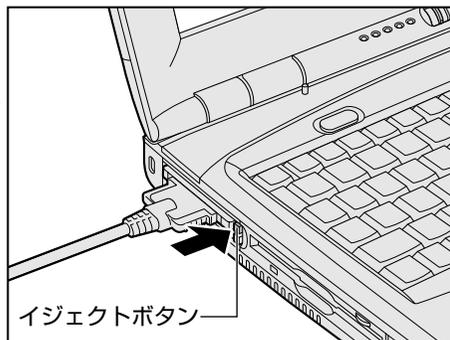
(表示例)

- ③取りはずす PC カードをクリックして、[OK] ボタンをクリックする



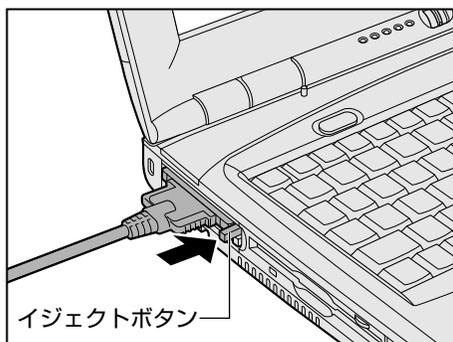
- ④「安全に取り外すことができます」が表示されたら、[OK] ボタンをクリックする
- ⑤ [閉じる] ボタンをクリックする

- ### 2 取りはずしたいカードのイジェクトボタンを押す
- イジェクトボタンが出てきます。

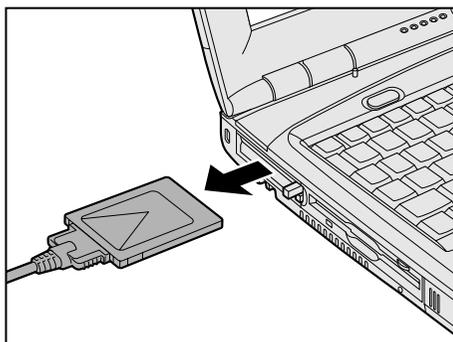


**3** もう一度イジェクトボタンを押す

カードが少し出てきます。



**4** カードをしっかりとつかみ、引き抜く



**5** イジェクトボタンを押す

イジェクトボタンを収納します。

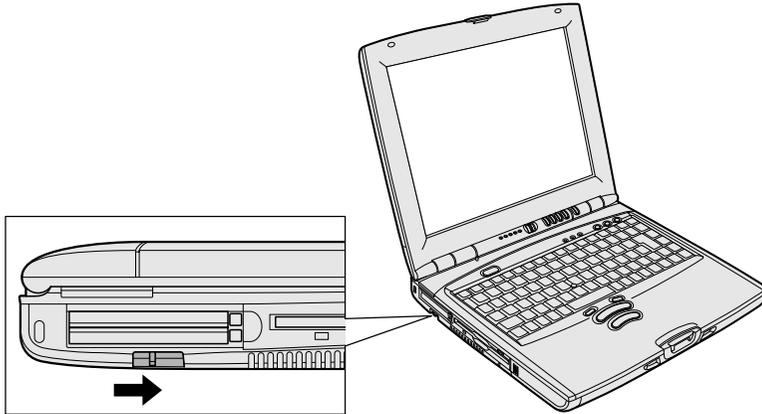


・カードを引き抜くときはケーブルを引っ張らないでください。  
故障するおそれがあります。

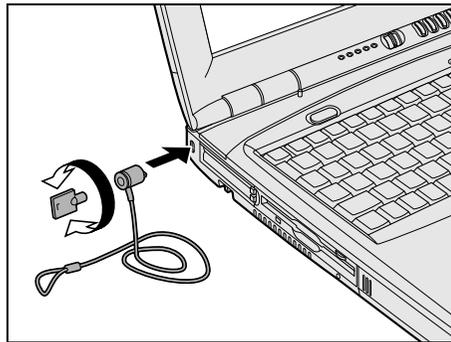
## PCカードをロックする

セキュリティロックとPCカードロックを使用することで、PCカードが取りはずせないようにすることができます。PCカードを取り付けた後、必要なときのみ行なってください。

### 1 PCカードロックを有効（右側）にする



### 2 セキュリティロックをする



お願い

- ・セキュリティロック用の機器については、本製品に対応のものがどうかを販売店にご確認ください。

# 3

## USB 対応機器を接続する

USB コネクタに接続します。

USB 対応機器には次のようなものがあげられます。

- USB 対応マウス
- USB 対応プリンタ
- USB 対応スキャナ
- USB 対応ターミナルアダプタ など

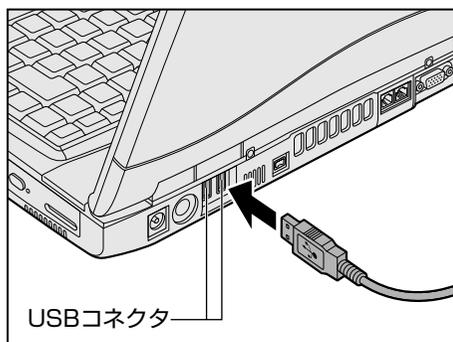
本製品には、USB コネクタが2つ用意されています。同梱されているマウスはどちらか一方に接続します。

 マウスの接続 ▶ 『基本編 マウスを取り付ける』

### 取り付け

#### 1 USB ケーブルのプラグをパソコン本体の USB コネクタに差し込む

コネクタの向きを確認して差し込んでください。



#### 2 USB ケーブルのもう一方のプラグを USB 対応機器に差し込む

手順2 が必要ない機器もあります。

 USB 対応機器についての詳細 ▶ 『USB 対応機器に付属の説明書』

### 取りはずし

#### 1 パソコン本体と USB 対応機器に差し込んである USB ケーブルを抜く



・ USB コネクタが不足した場合は市販されている USB ハブを使用します。ハブを使うと最大で127台の周辺機器をつなぐことができます。



・ USB (Universal Serial Bus) インタフェース規格のこと。USB 対応機器は電源を入れたまま、取り付け/取りはずしができ、プラグアンドプレイに対応している。



・ USB 対応機器を使用するには、システム (OS)、および機器用ドライバの対応が必要です。

・ 今後出荷される USB 対応機器については、動作確認ができていないためすべての機器の動作を保証することはできません。

・ USB 対応機器を接続したままスタンバイ機能を実行したり、休止状態にすると、復帰後 USB 対応機器が使用できない場合があります。その場合は、USB 対応機器を接続し直すか、パソコンを再起動してください。

# 4 プリンタを接続する

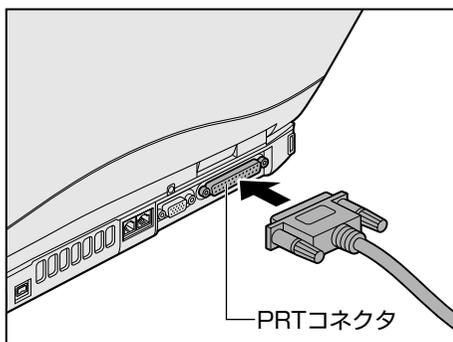
PRT コネクタにパラレルインタフェースを持つプリンタを接続します。また、USBコネクタにUSB対応のプリンタも接続できます。接続や設定について詳しくは『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

 USB 対応機器について ▶ 「本章 3 USB 対応機器を接続する」

## 取り付け

PRT コネクタに接続する場合の手順です。  
プリンタとパソコンの電源を切った状態で接続します。

### 1 プリンタケーブルのプラグをパソコン本体の PRT コネクタに差し込む



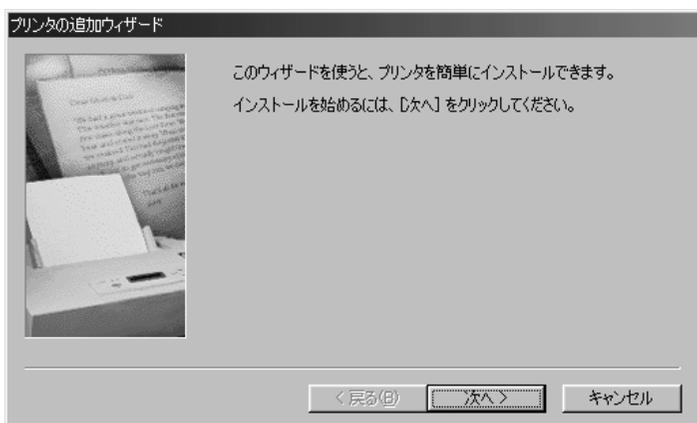
### 2 プリンタケーブルのもう一方のプラグをプリンタに差し込む

プリンタの電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。

## プリンタの設定

### ドライバをインストールする

プリンタを使うには、ドライバのインストールが必要です。  
ドライバはあらかじめパソコンに用意されている場合と、プリンタに添付のフロッピーディスクや CD-ROM を使う場合があります。  
プラグアンドプレイに対応している場合は、初めてプリンタを接続すると [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されます。画面に従って操作してください。



プラグアンドプレイに対応していない場合は [プリンタの追加ウィザード] を起動するか、『プリンタに付属の説明書』 をご覧になりながらインストールを行なってください。

## 3 章

周辺機器を使う



- ・ [プリンタの追加ウィザード] の起動方法  
[スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックし、[プリンタの追加] をダブルクリック

### プリンタポートモードの設定

ご使用になるプリンタに合わせてプリンタモードの設定が必要です。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [東芝HWセットアップ] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 3 [Parallel/Printer] タブの [Parallel Port Mode] で、使用するプリンタに合ったモードに設定する



(表示例)

- ECP (標準値) ..... ECP 対応に設定します。大半のプリンタでは、ECP に設定します。
- Standard Bi-directional .... 双方向に設定します。一部のプリンタまたは、プリンタ以外のパラレルインタフェース対応機器を使用する場合に設定します。

### 取りはずし

- 1 パソコン本体とプリンタに差し込んであるプリンタケーブルを抜く  
ご使用のプリンタに合わせて、プリンタの電源を切ってください。



・ [コントロールパネル] 画面に [東芝HWセットアップ] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

# 5

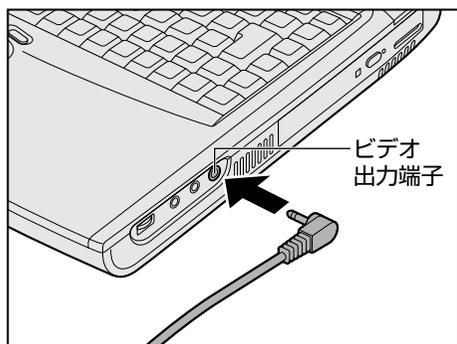
## テレビを接続する

本製品には、ビデオ出力端子が用意されています。画像および音声データを出力できます。

ビデオ出力端子に、付属品のビデオ出力ケーブルを使ってNTSC/PAL規格対応のテレビなどを接続します。

### 取り付け

- 1 ビデオ出力ケーブルのプラグ（ミニジャックタイプ）をパソコン本体のビデオ出力端子に差し込む



- 2 もう一方のプラグをテレビの入力端子に差し込む

### テレビに表示する

テレビに表示するには次の方法で表示装置を切り替えてください。表示装置を切り替えないと、テレビには表示されません。

#### 方法1 - 画面のプロパティで設定する

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [画面] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 3 [設定] タブで [詳細] ボタンをクリックする
- 4 [S3 Duo View +] タブの [表示デバイス選択] で次のいずれかを選択する
  - LCD / TV .. 内部液晶ディスプレイとテレビの同時表示  
[LCD/TV] を選択するには、[コントローラの選択] で [デュアルコントローラ] を選択してください。
  - TV ..... テレビだけに表示



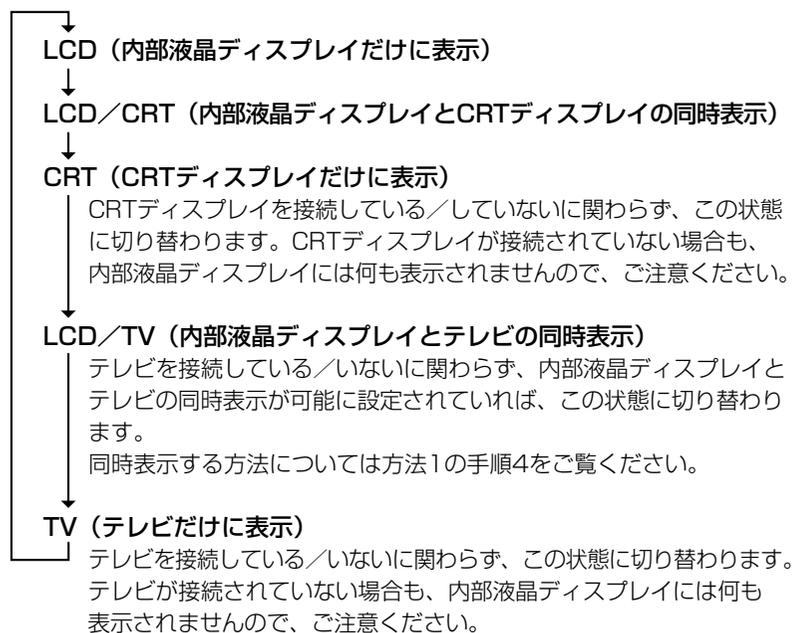
・MS-DOSプロンプトを表示している場合、パソコン本体の液晶ディスプレイとテレビの同時表示はできません。

## 3章

周辺機器を使う

**方法2 - (Fn) + (F5) キーを使う**

(Fn) キーを押したまま、(F5) キーを押すたびに次の順で表示装置が切り替わります。

**取りはずし**

- 1** パソコン本体とテレビに差し込んであるビデオ出力ケーブルのプラグを抜く

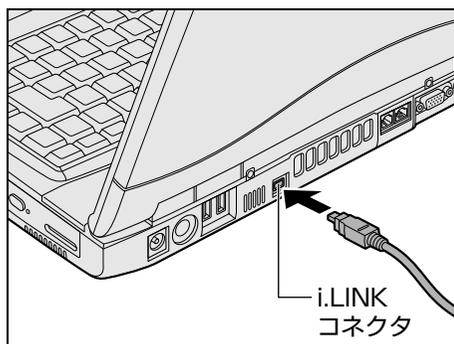
i.LINK (IEEE 1394) コネクタ (i.LINK コネクタとよびます) に接続します。  
i.LINK (IEEE 1394) 対応機器 (i.LINK 対応機器とよびます) には次のようなものがあげられます。

- i.LINK 対応デジタルビデオカメラ
- i.LINK 対応ハードディスクドライブ
- i.LINK 対応 MO ドライブ
- i.LINK 対応 CD-RW ドライブ など

## 取り付け

### 1 ケーブルのプラグをパソコン本体の i.LINK コネクタに差し込む

コネクタの向きを確認して差し込んでください。



### 2 ケーブルのもう一方のプラグを i.LINK 対応機器に差し込む

#### ■お願い

- ・ i.LINK 対応機器を使用するには、システム (OS) および周辺機器用ドライバの対応が必要です。
- ・ すべての i.LINK 対応機器の動作確認は行なっておりません。したがって、すべての i.LINK 対応機器の動作は保証いたしかねます。
- ・ ケーブルは規格に準拠したもの (S100、S200、S400 対応) をご使用ください。詳細については、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。
- ・ 3m 以内の長さのケーブルをご使用ください。
- ・ 取り付ける機器によっては、スタンバイ機能または休止状態が使用できなくなる場合があります。
- ・ i.LINK 対応機器を接続してアプリケーションから使用している間は、i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしや電源コードと AC アダプタの取りはずしなど、パソコン本体の省電力設定の自動切り替えを伴う操作を行なわないでください。行なった場合、データの内容は保証いたしかねます。

#### 用語

- ・ i.LINK (アイリンク)、IEEE1394 (アイトリプルイーイチサンキュウヨン) インタフェース規格のこと。高速なデータ転送が可能で、接続も簡単。規格名としては IEEE1394 だが、ソニー株式会社が i.LINK の名称を採用し一般的に広まっている。

## 「Ulead VideoStudio」について

デジタルビデオカメラからの映像の取り込み、編集を行うソフトウェアとして、「Ulead VideoStudio」をご用意しています。

 Ulead VideoStudioの起動 ▶ 「1章 2-Ulead VideoStudio」

「Ulead VideoStudio」でデジタルビデオカメラをご使用になる場合、次のことに気をつけてお使いください。

- 「Ulead VideoStudio」を起動する前に、パソコン本体にデジタルビデオカメラを接続し、デジタルビデオカメラの電源を入れておいてください。デジタルビデオカメラの電源が入っていないと、接続についての警告メッセージが表示されます。
- デジタルビデオカメラを接続して「Ulead VideoStudio」を使用している間は、デジタルビデオカメラの電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。接続についての警告メッセージが表示されます。
- デジタルビデオカメラからの画像取り込みや書き戻しは、ACアダプタを接続した状態で行うことをおすすめします。コマ落ちが発生する場合は、ディスクの最適化を行うか、または他のアプリケーションを終了させてください。
- デジタルビデオカメラから画像を取り込む際に、最初の数フレームがコマ落ちすることがあります。最初の数秒はストーリーボードモードで削るなどしてください。
- 映像をデジタルカメラから19分以上連続して取り込んだ場合、または静止画の取り込みがうまくいかない場合には、警告メッセージが表示されます。

## 取りはずし

- 1 タスクバーの[ハードウェアの取り外し]アイコン (  ) をクリックする
- 2 取りはずす i.LINK 対応機器を選択する
- 3 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする
- 4 パソコン本体と i.LINK 対応機器に差し込んであるケーブルを抜く

 i.LINK 対応機器について ▶ 『i.LINK 対応機器に付属の説明書』



- ・使用できるデジタルビデオカメラについては、次のホームページをご覧ください。  
<http://www.ulead.co.jp/vs/comptvs4me.htm>



- ・ディスクの最適化  
[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [デフラグ] をクリック



- ・お使いのデジタルビデオカメラによっては、警告メッセージが表示されるまでに時間がかかる場合があります。また、警告メッセージが画面の背後に隠れている場合もありますので、(Alt) キーを押して表示画面を切り替えてください。



- ・デジタルビデオカメラを取りはずすときは、手順1～3は必要ありません。

光デジタルオーディオ出力端子に接続します。

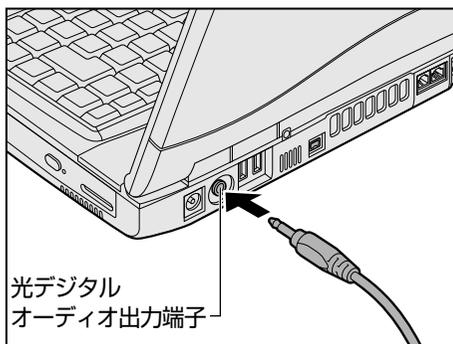
光デジタルオーディオ出力端子に接続できる機器(光デジタル対応機器とよびます)には、次のようなものがあげられます。

- MD プレーヤ
- MD コンボ
- 光入力スピーカ
- DAT プレーヤ
- 光入力付きアンプ など

## 取り付け

### 1 ケーブルのプラグをパソコン本体の光デジタルオーディオ出力端子に差し込む

ケーブルのプラグの形状を確認して差し込んでください。



### 2 ケーブルのもう一方のプラグを光デジタル対応機器に差し込む

#### ■お願い

- 光デジタル対応機器を使用するには、システム(OS)および周辺機器用ドライバの対応が必要です。
- すべての光デジタル対応機器の動作確認は行っておりません。したがって、すべての光デジタル対応機器の動作は保証いたしかねます。
- 光デジタル対応機器を接続するためには市販のケーブルが必要です。パソコン本体の端子は光ミニプラグ、光デジタル対応機器の端子は光ミニプラグまたは光角形プラグです。ご使用の機器にあったケーブルをご購入ください。
- 光デジタルオーディオ出力端子から出力される音声は、サンプリング周波数が48kHzに固定されています。そのため、このサンプリング周波数に対応していない光デジタル対応機器では動作しません。
- 光デジタルオーディオ出力端子からの音声をコピーする場合、次の内容をよくお読みください。
  - ・お客様が光デジタルオーディオ出力端子を使用して他人の著作物を録音、複製などを行う場合は、個人的に使用する目的でのみ行うことができます。また著作物によっては、一切の録音、複製などができないものがあります。これらに反して録音、複製などを行うことは、著作権法に違反する場合がありますので、光デジタル出力端子を使用して録音、複製などを行う場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用ください。
  - ・お客様が光デジタルオーディオ出力端子をご使用された場合、著作権者により「複製自由」とされた著作物であっても、「1回限りの複製」しかできない場合があります。

#### ●お願い

- ・メディア切替スイッチを左(☉)にスライドしてマルチドライブまたはCD-RWドライブだけを起動して音楽CDを操作しているときは、パソコン本体の電源が入っていません。その場合は、光デジタルオーディオ出力端子から出力されません。
- ・複製が禁止されている著作物は、再生のみ可能です。録音/複製はできません。

## 取りはずし

- 1 パソコン本体と光デジタル対応機器に差し込んであるケーブルを抜く

## 録音する

光デジタルオーディオ出力端子から、光デジタル対応機器（MD コンポなど）への録音方法について説明します。

- 1 光デジタル対応機器の電源を入れる
- 2 光デジタル対応機器を録音待機状態にする  
詳細は、『光デジタル対応機器の説明書』をご覧ください。
- 3 パソコンで録音したい音楽などを再生する

どのソフトウェアで再生しても問題ありません。

光デジタル対応機器にシンクロ録音機能がある場合、録音が自動的に開始されます。

シンクロ録音機能がない場合は、光デジタル対応機器側で録音を開始し、パソコン側で音楽などの再生を開始してください。

録音レベルを調節するときは、「ボリュームコントロール」などで再生している音量を調節します。

 音量の調節 ▶『基本編 6章 6 サウンド機能』

### 用語

#### ・シンクロ録音機能

光デジタル対応機器が、パソコン上で音楽が再生されたことを自動的に認識し、録音を開始する機能。

# 8

## オーディオ機器を接続する

マイクロホンやヘッドホンを接続します。

本製品にはサウンド機能が内蔵されています。

 サウンド機能  『基本編 6章 6 サウンド機能』

### 1. マイクロホン

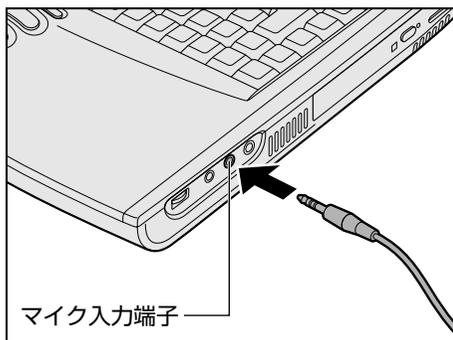
マイク入力端子に接続します。

マイクのプラグは、直径3.5mmφモノラルミニジャックタイプをお使いください。

#### 接続

#### 1 マイクロホンのプラグをマイク入力端子に差し込む

取りはずすときは、マイク入力端子からマイクロホンのプラグを引き抜きます。



### 2. ヘッドホン

ヘッドホン出力端子に接続します。

ヘッドホンのプラグは、直径3.5mmφステレオミニジャックタイプ（インピーダンス16Ω以上）をお使いください。

ヘッドホンの音量はボリュームダイヤル、またはWindowsの「ボリュームコントロール」で調節してください。



- ・ボリュームコントロールの起動方法  
タスクバーの「音量」アイコン (  ) をダブルクリック

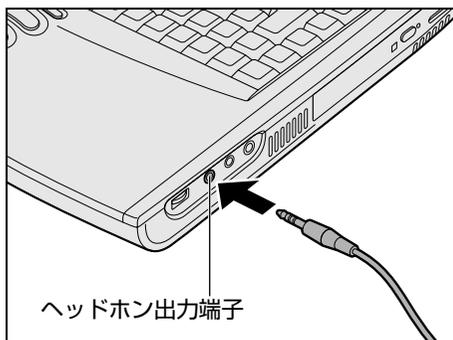
#### 注意

- ・ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないように注意してください。  
耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えるおそれがあります。

#### 接続

#### 1 ヘッドホンプラグをヘッドホン出力端子に差し込む

取りはずすときは、ヘッドホン出力端子からヘッドホンのプラグを引き抜きます。



- ・次のような場合にはヘッドホンを使用しないでください。雑音が発生する場合があります。
  - ・パソコン本体の電源を入れる/切るとき
  - ・ヘッドホンの取り付け/取りはずしをするとき

## 3章

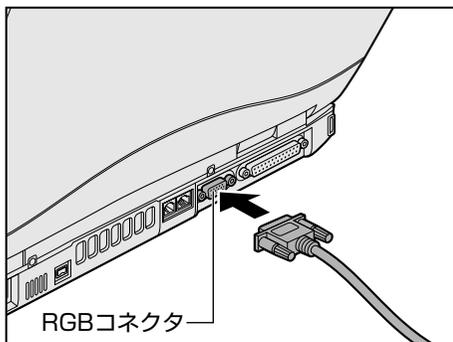
### 周辺機器を使う

RGB コネクタに CRT ディスプレイを接続します。

## 接続

### 1 CRT ディスプレイのケーブルのプラグを RGB コネクタに差し込む

取りはずすときは、RGB コネクタからケーブルのプラグを引き抜きます。



CRT ディスプレイを接続してパソコン本体の電源を入れると、本体は自動的にそのCRT ディスプレイを認識します。

## 表示装置を切り替える

CRT ディスプレイを接続した場合には次の表示方法があります。

- ・CRT ディスプレイだけに表示する (初期設定)
- ・CRT ディスプレイと内部液晶ディスプレイに同時表示する
- ・内部液晶ディスプレイだけに表示する

### 方法1 - 画面のプロパティで設定する

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [画面] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 3 [設定] タブで [詳細] ボタンをクリックする
- 4 [S3 Duo View +] タブの [表示デバイス選択] で次のいずれかを選択する
  - LCD ..... 内部液晶ディスプレイだけに表示
  - LCD / CRT ... 内部液晶ディスプレイとCRT ディスプレイの同時表示
  - CRT ..... CRT ディスプレイだけに表示

### 方法2 - [東芝HWセットアップ] で設定する

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [東芝HWセットアップ] アイコン (  ) をダブルクリックする
- 3 [Display] タブで [Power On Display] を設定する
  - Auto-Selected ... CRTディスプレイだけに表示 (CRTディスプレイ接続時)
  - Simultaneous .... 内部液晶ディスプレイとCRTディスプレイの同時表示



- ・パソコンの電源を切ってから接続してください。



- ・省電力機能によりCRT ディスプレイの表示が消えた場合、キー、あるいはマウス入力により表示が復帰します。このとき、表示が復帰するまで10秒前後かかることがあります。故障ではありません。



- ・[コントロールパネル] 画面に[東芝HWセットアップ] アイコンが表示されていない場合は、画面左の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。

**方法3 - [セットアッププログラム] で設定する****1 「セットアッププログラムを起動する」**

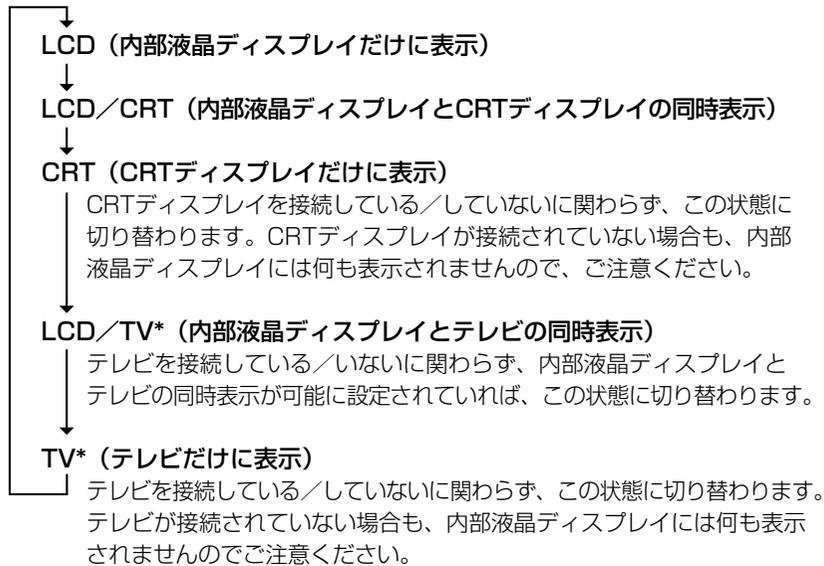
 セットアッププログラムの起動方法 ▶ 「4章 2-1 起動」

**2 [DISPLAY] で [Power On Display] を設定する**

 項目の詳細について ▶ 「4章 2-4 設定項目」

**方法4 - (Fn)+(F5) キーを使う**

(Fn) キーを押したまま、(F5) キーを押すたびに次の順序で切り替わります。



\* テレビ接続時について ▶ 「本章 5 テレビを接続する」

**■ お願い**

次のようなときには、表示方法を切り替えしないでください。データが消失するおそれがあります。

- データの読み込みや書き込みをしている間  
エラーになります。データのやり取りが完了するまで待ってください。
- 通信を行なっている間  
エラーになります。通信が完了するまで待ってください。

**表示について****■ お願い**

CRTディスプレイに表示する場合、表示位置や表示幅などが正常に表示されない場合があります。この場合は、CRTディスプレイ側で、表示位置や表示幅を設定してください。

 ビデオモードについて ▶ 「付録 1-2 サポートしているビデオモード」

# 10 LANへ接続する

本製品には、Fast Ethernet (100BASE-TX)、Ethernet (10BASE-T)に対応したLANインタフェースが内蔵されています。本製品のLANコネクタにLANケーブルを接続すると、Fast Ethernet、Ethernetであるかを検出し、自動的に切り替えます。

ここでは、LANケーブルの接続、LANインタフェースをご使用になる際の注意事項を説明します。

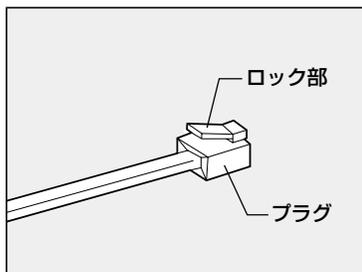
## LANケーブルの接続

LANインタフェースを100BASE-TX規格(100Mbps)でご使用になるときは、必ずカテゴリ5 (CAT5) のケーブルおよびコネクタを使用してください。カテゴリ3のケーブルは使用できません。

10BASE-T規格(10Mbps)でご使用になるときは、カテゴリ3または5のケーブルが使用できます。

### ■ お願い

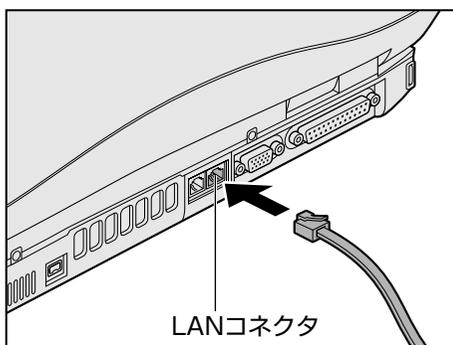
LANケーブルをはずしたり差し込むときは、プラグの部分を持って行ってください。また、はずすときは、プラグのロック部を押しながらずしてしてください。ケーブルを引っ張らないでください。



### 1 パソコン本体に接続されているすべての周辺機器の電源を切る

### 2 LANケーブルのプラグを背面のLANコネクタに差し込む

ロック部を上にして、パチンと音がするまで差し込んでください。



### 3 LANケーブルのもう一方のプラグを接続先のネットワーク機器のコネクタに差し込む

ネットワーク機器の接続先やネットワークの設定は、Windowsの『ヘルプとサポート』をご覧ください。また会社や学校でお使いの場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

## Windowsのネットワーク設定について

ネットワークに接続する場合は、ネットワークの設定を行う必要があります。ネットワークの設定内容は、ネットワーク環境によって異なります。接続するネットワークのネットワーク管理者の指示に従って設定を行なってください。ご購入時は既定値が設定されています。既定値のままネットワークに接続すると、ネットワークに障害をもたらす場合があります。また、セットアップが終了し、Windowsの起動時に、ネットワークパスワードを入力する必要がある場合があります。後述の「起動時のパスワードの入力」を参照のうえ、パスワードを入力してください。

### ⚠ 注意

- ・ご購入時は、ネットワークの設定は既定値になっています。Windowsのセットアップ時にLANケーブルを接続していると、ネットワークの設定が既定値のままネットワークに接続してしまい、ネットワークに障害をもたらす場合があります。必ず、LANケーブルをはずした状態でWindowsのセットアップを行なってください。

### ネットワークの設定

**1** [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする

**2** [ネットワーク] アイコン (  ) をダブルクリックする

**3** [ネットワークの設定] タブで変更を行う

コンピュータに接続されているネットワークアダプタによって、画面内のアダプタ名は異なります。



(表示例)

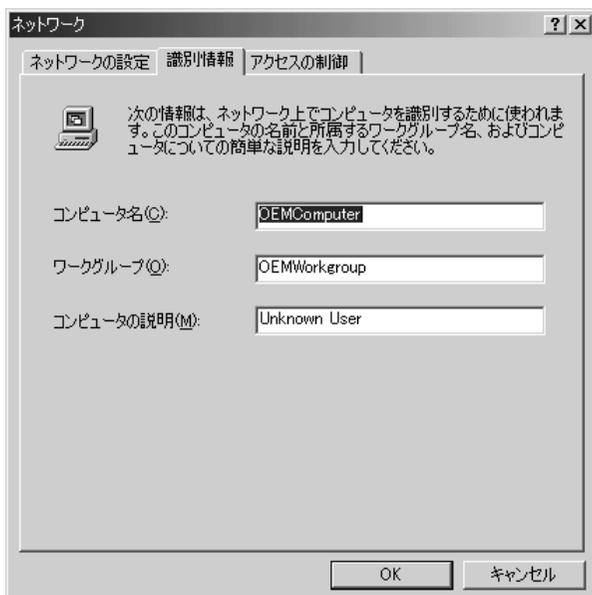


- ・[コントロールパネル] 画面に[ネットワーク]アイコンが表示されていない場合は、画面左の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。

ネットワーク管理者の指示に従い、ネットワークの設定を行なってください。

- クライアント ..... 他のコンピュータに接続する機能です。
- プロトコル ..... コンピュータが通信するための言語です。通信する複数のコンピュータ同士は、同じプロトコルを使用する必要があります。
- サービス ..... このコンピュータのファイルやプリンタなどのリソースを、他のコンピュータから使えるようにします。

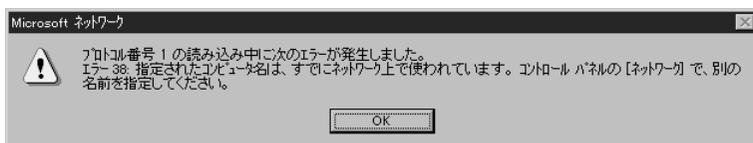
#### 4 [識別情報] タブで、[コンピュータ名]、[ワークグループ] をネットワーク管理者の指示に従い、設定する



(表示例)

### ⚠ 注意

- ・コンピュータ名とワークグループは必ず既定値 (OEMComputer、OEMWorkgroup) の状態から変更してください。既定値のままのコンピュータを複数台ネットワークに接続すると、コンピュータ名が重複し、次のエラーメッセージが表示されますので、必ず重複しないコンピュータ名を付けてください。



## 5 [アクセスの制御] タブで、変更を行う



(表示例)

共有リソースへのアクセス権の管理方法を設定します。

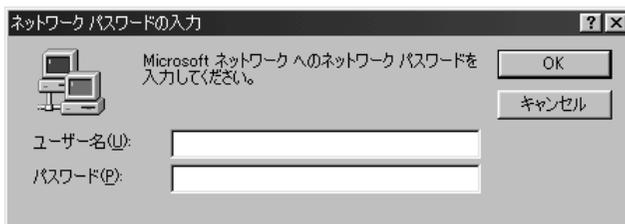
## 6 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックし、パソコン本体を再起動する

### 起動時のパスワードの入力

#### 1 パソコンの電源を入れる

#### 2 ネットワーク管理者の指示に従い、ユーザー名と、パスワードを入力する

ここで表示される画面は、ネットワークの設定内容によって異なります(ネットワーククライアントの種類、ドメインサーバにログインするかどうかなど)。ここでは、次の画面を例にあげていますが、他の画面の場合もネットワーク管理者の指示に従い、入力してください。



(表示例)



・パスワードは、忘れないようにしてください。ネットワークにログインできなくなります。忘れた場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

# 11 メモリを増設する

本製品の増設メモリスロットに増設メモリを取り付けると、A1/X85Pモデル、A1/570Pモデルは最大384MB、A1/465Cモデルは最大320MBまでメモリを増設できます。

増設メモリは本製品で動作が保証されているものをご購入ください。それ以外のメモリを増設するとシステムが起動しなくなったり、動作が不安定になることがあります。

## 取り付け／取りはずしのご注意

### ⚠ 警告

- ・本文中で説明されている部分以外は絶対に分解しないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一触ると危険です。

### ⚠ 注意

- ・ステーブル、クリップなどの金属や、コーヒーなどの液体を機器内部に入れないでください。ショート、発煙のおそれがあります。万一、機器内部に入った場合は、電源を入れずに、お買い求めの販売店、またはお近くの保守サービスに点検を依頼してください。
- ・増設メモリの取り付け／取りはずしは、必ず電源を切り、ACアダプタのプラグを抜き、バッテリーパックを取りはずしてから作業を行ってください。電源を入れたまま取り付け／取りはずしを行うと感電、故障のおそれがあります。
- ・次のような場合、増設メモリの取り付け／取りはずしは行わないでください。やけど、感電、故障のおそれがあります。
  - ・スタンバイ機能を実行中
  - ・Wake up on LAN 機能を設定しているとき
  - ・メディア切替スイッチでマルチドライブまたは CD-RW ドライブの電源を ON にしているとき
  - ・電源を切った直後  
電源を切った後 30 分以上たってから、行うことをおすすめします。
- ・パソコン本体やメモリのコネクタに触らないでください。コネクタにごみが付着すると、メモリが正常に使用できなくなります。

## ■ 静電気について

増設メモリは、精密な電子部品のため静電気によって致命的損傷を受けることがあります。人間の体はわずかながら静電気を帯びていますので、増設メモリを取り付ける前に静電気を逃がしてから作業を行ってください。手近にある金属製のものに軽く指を触れるだけで、静電気を防ぐことができます。

## ■ お願い

- 増設メモリを強く押ししたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 増設メモリの取り付け／取りはずしは、休止状態中は行わないでください。休止状態が無効になります。また、本体内の記憶内容が変化し、消失することがあります。
- ネジをはさず際は、ネジの種類に合ったドライバを使用してください。

## 取り付け

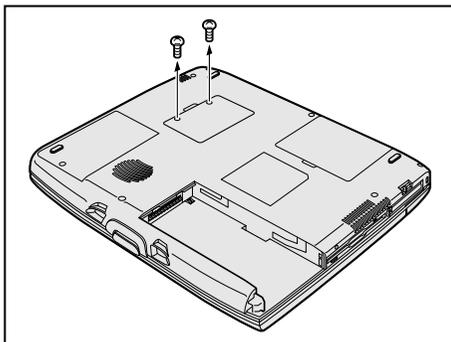
- 1 データを保存し、Windowsを終了させて電源を切る
- 2 パソコン本体に接続されているACアダプタとケーブル類をはずす
- 3 パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす



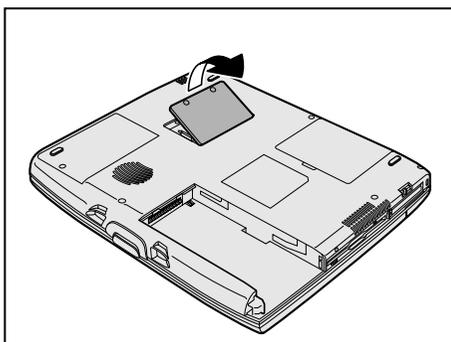
バッテリーパックについて

▶『基本編 6章 7-3 バッテリーパックを交換する』

- 4 増設メモリカバーのネジ2本をはずす

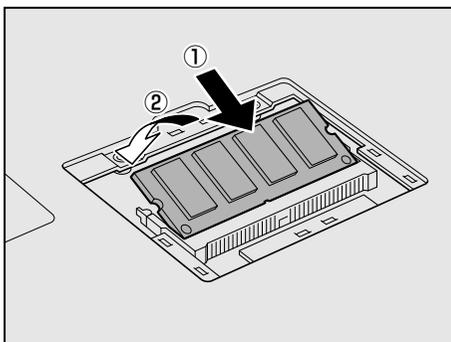


- 5 増設メモリカバーをはずす

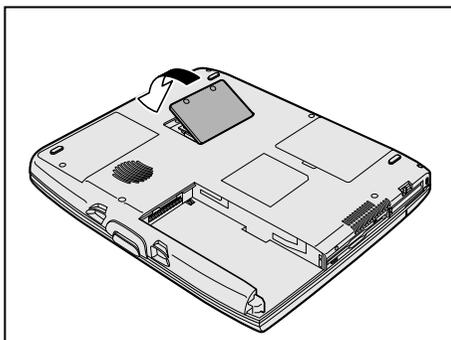


- 6 増設メモリを増設メモリスロットのコネクタに斜めに挿入し①、固定するまで増設メモリを倒す②

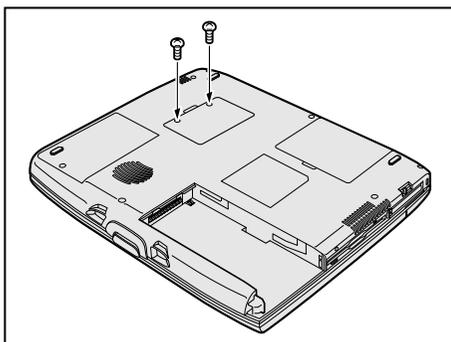
増設メモリの切れ込みを、増設メモリスロットのコネクタのツメに合わせて、しっかり差し込みます。フックがかかりにくいときは、ペン先などで広げてください。



### 7 増設メモリカバーをはめる



### 8 手順4ではずしたネジ2本でとめる



### 9 バッテリーパックを取り付ける

 バッテリーパックについて

● 『基本編 6章 7-3 バッテリーパックを交換する』

パソコン本体の電源を入れると総メモリ容量が自動的に認識されます。総メモリ容量が正しいか「PC診断ツール」で確認してください。



・ PC診断ツールの起動方法  
[スタート] - [プログラム] -  
[東芝ユーティリティ]-[PC  
診断ツール] をクリック

## 取りはずし

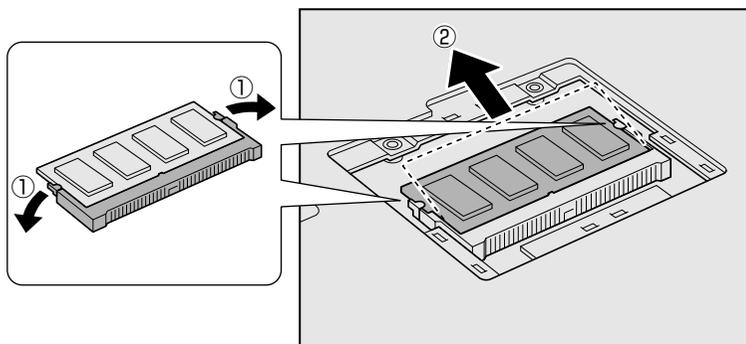
- 1 データを保存し、Windows を終了させて電源を切る
- 2 パソコン本体に接続されている AC アダプタとケーブル類をはずす
- 3 パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす

 バッテリーパックについて

☉ 『基本編 6章 7-3 バッテリーパックを交換する』

- 4 増設メモリカバーのネジ2本をはずす
- 5 増設メモリカバーをはずす
- 6 増設メモリを固定している左右のフックをペン先などで開き①、増設メモリをパソコン本体から取りはずす②

斜めに持ち上がった増設メモリを引き抜きます。



- 7 増設メモリカバーをはめる
- 8 手順4ではずしたネジ2本でとめる
- 9 バッテリーパックを取り付ける

 バッテリーパックについて

☉ 『基本編 6章 7-3 バッテリーパックを交換する』

\* 電話回線への接続や設定については、『インターネット編』をご覧ください。  
LANへの接続や設定については、「本章 10 LANへ接続する」をご覧ください。  
本節では、モデム・LANボードの取り付け／取りはずしについてのみ説明しています。

モデム・LANボードを取り付けることによって、モデム機能とLAN機能を使用できます。

あらかじめモデム・LANボードが取り付けられているモデルの場合は、取り付け／取りはずしの作業は必要ありません。また、モデム・LANボードを取りはずした状態で本製品を使用しないでください。

### ⚠ 警告

- ・本文中で説明されている部分以外は絶対に分解しないでください。内部には高電圧部分が多くあり、万一触ると危険です。

### ⚠ 注意

- ・モデム・LANボードの取り付け／取りはずしは、必ず電源を切り、ACアダプタのプラグを抜き、バッテリーパックを取りはずしてから作業を行ってください。電源を入れたまま取り付け／取りはずしを行うと感電、故障のおそれがあります。
- ・次のような場合、モデム・LANボードの取り付け／取りはずしは行わないでください。内部が熱くなっているため、やけど、感電、故障のおそれがあります。
  - ・スタンバイ機能を実行中
  - ・Wake up on LAN 機能を設定しているとき
  - ・メディア切替スイッチでマルチドライブまたはCD-RWドライブの電源をONにしているとき
  - ・電源を切った直後  
電源を切った後 30分以上たってから、行うことをおすすめします。
- ・モデム・LANボードを強く押ししたり、曲げたり、落としたりしないでください。

## 取り付け

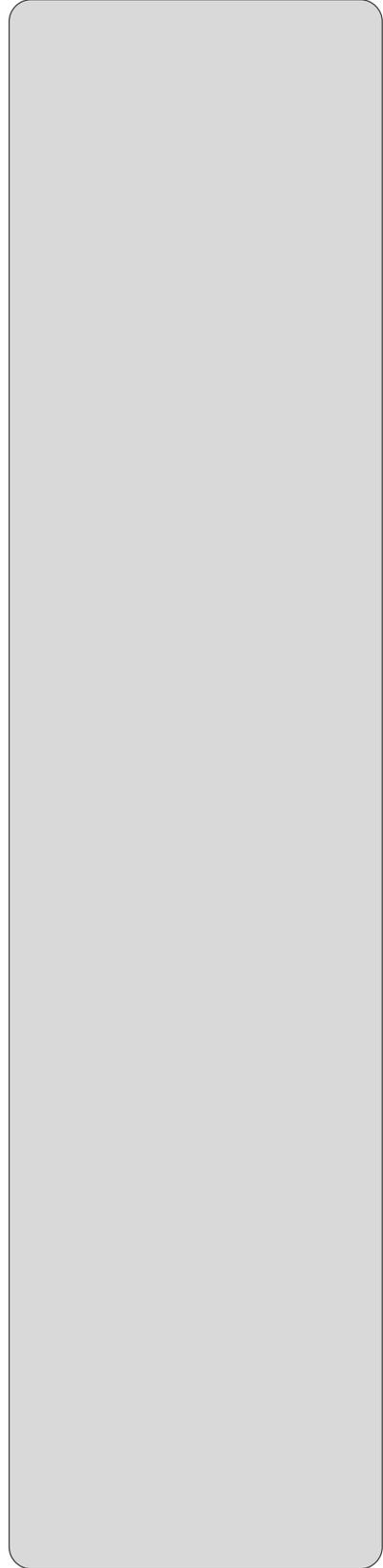
- 1** データを保存し、Windowsを終了させて電源を切る
- 2** パソコン本体に接続されているACアダプタとケーブル類をはずす
- 3** パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす
- 4** モデム・LANカバーのネジ2本を取りはずす  
モデム・LANカバーをはずします。
- 5** モデム・LANボード (Mini-PCI) をパソコン本体に取り付ける
- 6** モデム・LANカバーをはめ、手順4でははずしたネジ2本でとめる
- 7** バッテリーパックを取り付ける

**取りはずし**

- 1** データを保存し、Windows を終了させて電源を切る
- 2** パソコン本体に接続されている AC アダプタとケーブル類をはずす
- 3** パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす
- 4** モデム・LAN カバーのネジ 2 本を取りはずす  
モデム・LAN カバーをはずします。
- 5** モデム・LAN ボード (Mini-PCI) をパソコン本体から取りはずす
- 6** モデム・LAN カバーをはめ、手順 4 ではずしたネジ 2 本でとめる
- 7** バッテリーパックを取り付ける

**3**  
章

周辺機器を使う



# 4章

## セットアップシステム

パソコン本体のシステム構成の設定や、  
パスワードについて説明します。

- 1** セットアップシステムとは? ..... 112
- 2** セットアッププログラム ..... 113
- 3** パスワードについて ..... 126

# 1

## セットアップシステムとは？

パソコン本体のシステム構成の設定や、パスワードの登録／削除ができます。

●システム構成を設定する ▶「本章 2 セットアッププログラム」

●パスワードを設定する ▶「本章 3 パスワードについて」

セットアップシステムで設定できる項目には、Windows上の「東芝HWセットアップ」、「東芝省電力ユーティリティ」などで設定できる項目があります。

通常は Windows 上での設定をおすすめします。

また、設定が異なる場合、Windows 上の設定が優先されますので、ご確認ください。

 東芝 HW セットアップ ▶「1 章 2-東芝 HW セットアップ」

 東芝省電力ユーティリティ ▶「1 章 2-東芝省電力ユーティリティ」

# 2

## セットアッププログラム

セットアッププログラムとは、パソコンのシステム構成をパソコン本体から設定するプログラムのことです。BIOS と呼ばれる場合もあります。次のような設定ができます。

- ハードウェア環境（パソコン本体、周辺機器接続ポート）の設定
- セキュリティの設定
- 起動方法の設定
- 省電力の設定

### セットアッププログラムをご使用になる前に

- セットアッププログラムが用意されていますが、通常はWindows 上の、「東芝HWセットアップ」、「東芝省電力ユーティリティ」、システムの「デバイスマネージャ」などで行なってください。  
セットアッププログラムとWindows 上の設定が異なる場合、Windows 上の設定が優先されます。
- ご使用のシステムによっては、システム構成を変更しても、変更が反映されない場合があります。
- セットアッププログラムで設定した内容は、電源を切っても消えません。しかし、内蔵バッテリーが消耗した場合は標準設定値に戻ります。

### 1. 起動

#### 1 (Esc) キーを押しながら電源を入れる

「Password = 」と表示された場合は、パスワードが登録されています。パスワードを入力し、(Enter) キーを押してください。

 参考 パスワードについて

▶ 「1章 2- 東芝HWセットアップ」、「本章 3 パスワードについて」  
「Check system. Then press [F1] key.」と表示されます。

#### 2 (F1) キーを押す

セットアッププログラムが起動します。



・ BIOS (バイオス : Basic Input Output System)  
パソコンを動作させるために必要となる基本的なプログラムを集めたもの。

## 4章

### セットアップシステム

## 2. 終了

### 終了方法

変更した内容を有効にして終了します。

**1** **End** キーを押す

画面にメッセージが表示されます。

**2** **Y** キーを押す

設定内容が有効になり、セットアッププログラムが終了します。

変更した項目によっては、再起動されます。

### 途中で終了する方法

設定内容がよくわからなくなったり、途中で設定を中止する場合には行います。この場合は変更した内容はすべて無効になります。設定値は変更前の状態のままです。

**1** **Esc** キーを押す

画面にメッセージが表示されます。

**2** **Y** キーを押す

セットアッププログラムが終了します。

### 3. 画面と基本操作

セットアッププログラムには次の画面があります。

SYSTEM SETUP (1/2) ACPI BIOS version = X.XX

①	<b>MEMORY</b> Total = 65,536MB *1	<b>BOOT PRIORITY</b> Boot Priority = FDD→HDD→CD-ROM→LAN Power On Boot Select = Enabled	⑤
②	<b>PASSWORD</b> Not Registered	<b>DISPLAY</b> Power On Display = Auto-Selected LCD Display Stretch = Disabled TV Config.	⑥
③	<b>BATTERY</b> Battery Save Mode = Full Power	<b>OTHERS</b> CPU Cache = Enabled Level 2 Cache = Enabled Processor Serial Number *2 = Disabled Dynamic CPU Frequency Mode *2 = Dynamically Switchable Auto Power On = Disabled Alarm Volume = High System Beep = Enabled	⑦
④	<b>PERIPHERAL</b> USB Legacy Emulation = Disabled Parallel Port Mode = ECP Hard Disk Mode = Enhanced IDE( Normal )		

↑↓++ : Select items    Space,BkSp : Change values    PgDn,PgUp : Change pages  
Esc : Exit without saving    Home : Set default values    End : Save changes and Exit

(注) 画面は標準設定値の表示例です。

\*1 モデルによって異なります。

\*2 インテル®SpeedStep™ テクノロジー対応モバイル Pentium® III プロセッサモデルのみ表示されます。

SYSTEM SETUP (2/2) ACPI BIOS version = X.XX

⑧	<b>CONFIGURATION</b> Device Config. = All Devices	<b>PC CARD</b> Controller Mode = Auto-Selected	⑪
⑨	<b>I/O PORTS</b> Parallel = LPT1(378H/IRQ7/CH3)	<b>DRIVES I/O</b> HDD = Primary IDE(1F0H/IRQ14) CD-ROM = Secondary IDE(170H/IRQ15)	⑫
⑩	<b>PCI BUS</b> PCI BUS = IRQ11	<b>FLOPPY DISK I/O</b> Floppy Disk = (3F2H/IRQ6/CH2)	⑬

↑↓++ : Select items    Space,BkSp : Change values    PgDn,PgUp : Change pages  
Esc : Exit without saving    Home : Set default values    End : Save changes and Exit

(注) 画面は標準設定値の表示例です。

基本操作は次のとおりです。

■ 変更したい項目を選択する

(↑)、(↓)、(←)、(→)キーを押す

項目が移動します。

画面中で反転している部分が現在変更できる項目です。

■ 項目の内容を変更する

(Space)または(BackSpace)キーを押す

項目の内容が変わります。

■ 画面を切り替える

(PgDn)または(PgUp)キーを押す

次の画面または前の画面に切り替わります。

■ 設定内容を標準値にする

(Home)キーを押す

次の項目以外は、設定が標準設定になります。

- PASSWORD
- Hard Disk Mode
- Write Policy

## 4. 設定項目

カーソルが移動しない項目は、変更できません（参照のみ）。  
ここでは、標準設定値を「標準値」と記述します。

### ① MEMORY – メモリ容量を表示する

#### ■ Total

本体に取り付けられているメモリの総メモリ容量が表示されます。

### ② PASSWORD – パスワードの登録／削除をする

#### ■ Not Registered

パスワードが設定されていないときに表示されます（標準値）。

#### ■ Registered

パスワードが設定されているときに表示されます。

 パスワードの登録／削除の方法 ▶ 「本章 3-1 パスワード」

### ③ BATTERY – バッテリで長く使用するための設定をする

#### ■ Battery Save Mode

バッテリーセーブモードを設定します。

「BATTERY SAVE OPTIONS」ウィンドウが開きます。

「User Setting」を選択した場合のみ、設定の変更ができます。

「BATTERY SAVE OPTIONS」ウィンドウの設定項目は次のように表示されます。

● Full Power (標準値)	● Low Power	● User Settings (設定例)
Processing Speed = High CPU Sleep Mode = Enabled Display Auto Off = 30Min. HDD Auto Off = 30Min. LCD Brightness = Bright* <sup>1</sup> Super-Bright* <sup>2</sup> Cooling Method = Performance	Processing Speed = Low CPU Sleep Mode = Enabled Display Auto Off = 03Min. HDD Auto Off = 03Min. LCD Brightness = Semi-Bright* <sup>1</sup> Bright* <sup>2</sup> Cooling Method = Battery Optimized	Processing Speed = Low CPU Sleep Mode = Enabled Display Auto Off = 03Min. HDD Auto Off = 03Min. LCD Brightness = Semi-Bright Cooling Method = Battery Optimized

(注) LCD Brightness (LCD 輝度) の表示は次の状態で変わります。

\* 1 バッテリ駆動時

\* 2 ACアダプタ使用時

次に「BATTERY SAVE OPTIONS」ウィンドウの項目について説明します。

#### ● Processing Speed

処理速度を設定します。

使用するアプリケーションソフトによっては設定を変更する必要があります。

- ・ High ..... 処理速度を高速に設定する
- ・ Low ..... 処理速度を低速に設定する



・ Windowsを使用している場合は「東芝省電力ユーティリティ」の設定が有効になり、「Battery Save Mode」の設定は無効になります。

### ● CPU Sleep Mode

CPUが処理待ち状態のとき、電力消費を低減します。

一部のアプリケーションソフトでは「Enabled」に設定すると処理速度が遅くなる場合があります。その場合は「Disabled」に設定してください。

- ・ Enabled ..... 電力消費を低減する
- ・ Disabled ..... 電力消費を低減しない

### ● Display Auto Off (表示自動停止時間)

時間を設定すると、設定した時間以上キーを押さない場合(マウスやアキュポイントIIの操作も含む)にディスプレイを消灯して節電します。

画面に表示されている内容が見えなくなりますが、これは故障ではありません。画面に表示するには、(Shift)キーを押すか、マウスを移動させてください。

- ・ Disabled ..... 自動停止機能を使用しない

自動停止時間の設定は「01Min.」「03Min.」「05Min.」「10Min.」「15Min.」「20Min.」「30Min.」から選択します。

### ● HDD Auto Off (HDD 自動停止時間)

設定した時間以上ハードディスクの読み書きをしない場合に、ハードディスクの回転を止めて節電します。

自動停止時間の設定は「01Min.」「03Min.」「05Min.」「10Min.」「15Min.」「20Min.」「30Min.」から選択します。

ハードディスクドライブを保護するため、「Disabled」は設定できません。

### ● LCD Brightness (LCD 輝度)

画面の明るさを選択します。

- ・ Semi-Bright ..... 低輝度に設定する
- ・ Bright ..... 高輝度に設定する
- ・ Super-Bright ..... 最高輝度に設定する

### ● Cooling Method (CPU 熱制御方式)

CPUの熱を冷ます方式を選択します。

CPUが高熱を帯びると故障の原因になります。

- ・ Maximum Performance .. CPU温度が上昇したときに、本体内にあるファンを高速回転させてCPUに風を送り、冷やします。
- ・ Performance ..... CPUが高温になったときに、本体内にあるファンが作動しCPUに風を送り、冷やします。
- ・ Battery Optimized ..... CPUが高温になったときに、CPUの処理速度を「Low」にして温度を下げます。「Low」にしても、温度が上がる場合はファンを作動させます。

「BATTERY SAVE OPTIONS」ウィンドウを閉じるには、(↑)(↓)キーを押して選択項目を「Cooling Method」の外に移動します。

## ④ PERIPHERAL – HDD や外部装置の設定をする

### ■ USB Legacy Emulation

USB キーボード／マウスのエミュレーションを設定します。

- ・ Disabled (標準値) ..... USBキーボード／マウスのレガシーサポートを行わない
- ・ Enabled ..... レガシーサポートを行う  
ドライバなしでUSBキーボード／マウスが使用可能になります。

「USB Legacy Emulation」の設定は、USB マウス、USB キーボードだけに適用されます。USB マウスとUSB キーボードを使用する場合は、パソコンを起動する前にマウスとキーボードを接続しておく必要があります。

### ■ Parallel Port Mode

パラレルポートモードの設定をします。

Windows で使用する場合は、標準値のまま使用できます。

- ・ ECP (標準値) ..... ECP 対応に設定する  
大半のプリンタでは、ECP に設定します。
- ・ Std.Bi-Direct. .... 双方向に設定する  
一部のプリンタおよび、プリンタ以外のパラレル装置を使用する場合に設定します。

### ■ Hard Disk Mode

ハードディスクのモードを設定します。

項目を変更する場合は、パーティションの再設定を行なってください。

- ・ Enhanced IDE(Normal)(標準値)  
..... 通常はこちらを選択する
- ・ Standard IDE ..... Enhanced IDE に対応していない OS を使用する場合に選択する  
この場合、528MB までが使用可能となり、残りの容量は使用できません。



・ Windows を使用している場合は「東芝HWセットアップ」の設定が有効になり、「Parallel Port Mode」の設定は無効になります。

## ⑤ BOOT PRIORITY –ブート優先順位を設定する

### ■ Boot Priority

システムを起動するディスクドライブの順番を設定します。

通常は「FDD → HDD → CD-ROM → LAN」に設定してください。

- ・ FDD → HDD → CD-ROM → LAN (標準値)
  - ・ HDD → FDD → CD-ROM → LAN
  - ・ FDD → CD-ROM → LAN → HDD
  - ・ HDD → CD-ROM → LAN → FDD
  - ・ CD-ROM → LAN → FDD → HDD
  - ・ CD-ROM → LAN → HDD → FDD
- } 指定のドライブ順に起動する

電源を入れたときや再起動時に、次のキーを押し続けると、一時的に設定内容と違うドライブから起動できます。

これらのキーによって設定は変更されません。

- ・ **F**キー ..... フロッピーディスクドライブから起動する
- ・ **B**キー ..... パソコン本体のハードディスクドライブから起動する
- ・ **C**キー ..... マルチドライブまたはCD-RW ドライブから起動する
- ・ **N**キー ..... 内蔵 LAN から起動する

### ■ Power On Boot Select

電源を入れたときに、メニュー起動メッセージを表示するかどうかを設定します。

- ・ Enabled (標準値) ..... メニュー起動メッセージを表示する
- ・ Disabled ..... メニュー起動メッセージを表示しない

「Enabled」を選択すると、電源を入れたときに次の「メニュー起動メッセージ」が1、2秒間表示されます。

"Press [F2] for the boot drive selection menu."

このメッセージが表示されている間に**F2**キーを押すと、次のメニューが表示されますので、起動したいドライブのキーを押します。キーを押すと一時的に起動優先順位を最上位に設定し、システムを起動します。下記以外のキーを押しても、システムは起動しません。

```
Select boot device
[C]: CD-ROM
[N]: Network (LAN)
[F]: FDD
[B]: Built-in HDD
[D]: Default SYSTEM SETUP Device
Press [C], [N], [F], [B] or [D].
```

- ・(C)キー ..... マルチドライブまたはCD-RWドライブから起動する
- ・(N)キー ..... 内蔵LANから起動する
- ・(F)キー ..... フロッピーディスクドライブから起動する
- ・(B)キー ..... 内蔵ハードディスクドライブから起動する
- ・(D)キー ..... セットアッププログラムの設定に従って起動する

## ⑥ DISPLAY – 表示装置の設定をする

### ■ Power On Display

表示装置を選択します。

- ・ Auto-Selected (標準値) .. システム起動時に外部CRTディスプレイを接続しているときは外部 CRT ディスプレイだけに、接続していないときは本体のディスプレイだけに表示する
- ・ Simultaneous ..... 外部CRTディスプレイと本体のディスプレイに同時表示する

### ■ LCD Display Stretch

内部ディスプレイの表示機能を選択します。

- ・ Enabled ..... 解像度の小さい表示モードを伸張して表示する  
表示モードによっては伸張しない場合があります。
- ・ Disabled (標準値) ..... 解像度の小さい表示モードは伸張せずにそのまま表示する

### ■ TV Config.

TV受信機の種類を選択します。

#### ● TV Type

- ・ NTSC (JAPAN)(標準値) ... 日本仕様のTV受像機
- ・ NTSC (US) ..... 米国仕様のTV受像機
- ・ PAL ..... ヨーロッパ仕様のTV受像機

#### ● TV Output Signal

ビデオ出力信号の設定を表示します。変更できません。

- ・ Composite (標準値) ..... ビデオ出力。コンポジット信号を出力する



・ SVGAモードに対応していない外部CRTディスプレイを接続して、「Simultaneous」に設定した場合、外部CRTディスプレイには画面が表示されません。

## ⑦ OTHERS – その他の設定をする

### ■ CPU Cache (キャッシュ)

CPU内のキャッシュメモリを使用するかどうかの設定をします。  
使用するアプリケーションソフトによっては設定を変更する必要があります。

- ・ Disabled ..... キャッシュメモリを使用しない
- ・ Enabled (標準値) ..... キャッシュメモリを使用する

「Enabled」を選択すると「OPTION」ウィンドウが開きます。

次に「OPTION」ウィンドウの項目について説明します。

### ● Write Policy

キャッシュメモリへの書き込み方式を設定します。

- ・ Write-back (標準値) ..... 書き込み方式を「Write-back」に設定する  
キャッシュメモリにデータを書き込み、キャッシュメモリの状態に応じてメインメモリに書き込みます。
- ・ Write-through ..... 書き込み方式を「Write-through」に設定する  
キャッシュメモリとメインメモリに、同時にデータを書き込みます。

### ■ Level 2 Cache

2次キャッシュを使用するかどうかの設定をします。

「CPU Cache」が「Disabled」に設定されている場合は変更できません。

- ・ Enabled (標準値) ..... 2次キャッシュを使用する
- ・ Disabled ..... 2次キャッシュを使用しない

### ■ Processor Serial Number

インテル®SpeedStep™テクノロジー対応モバイルPentium® IIIプロセッサモデルのみ表示されます。

プロセッサシリアル番号の機能を有効にするかどうかの設定をします。

- ・ Disabled (標準値) ..... 無効にする
- ・ Enabled ..... 有効にする

## ■ Dynamic CPU Frequency Mode

インテル®SpeedStep™テクノロジー対応モバイルPentium® IIIプロセッサモデルのみ表示されます。

- ・ Dynamically Switchable (標準値)  
..... CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を有効にし、パソコンを使用中、必要に応じて自動的に切り替わるようにします。
- ・ Always High ..... CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を無効にし、常時、高周波数で動作します。
- ・ Always Low ..... CPUの消費電力・周波数自動切り替え機能を無効にし、常時、低消費電力・低周波数で動作します。

## ■ Auto Power On (タイマ・オン機能)

タイマ・オン機能の設定状態を示します。タイマ・オン機能は1回のみ有効です。起動後は設定が解除されます。

Windows Meを使用している場合は「Auto Power On」の設定は無効になります。Windowsのタスクスケジューラを使用してください。

- ・ Disabled (標準値) ..... タイマ・オン機能が設定されていない
- ・ Enabled ..... タイマ・オン機能が設定されている

タイマ・オン機能の設定は「OPTIONS」ウィンドウで行います。

次に「OPTIONS」ウィンドウの項目について説明します。

アラームの時刻の設定は(Space)または(BackSpace)キーで行います。

時と分、月と日の切り替えは(↑)(↓)キーで行います。

### ● Alarm Time

自動的に電源を入れる時間を設定します。

- ・ Disabled ..... 時間を設定しない

### ● Alarm Date Option

自動的に電源を入れる月日を設定します。

「Alarm Time」が「Disabled」の場合は、設定できません。

- ・ Disabled ..... 月日を設定しない

### ● Wake-up on LAN

ネットワークで接続された管理者のパソコンからの呼び出しにより、自動的に電源を入れます。

Wake up on LAN機能を使用する場合は、必ずACアダプタを接続してください。

- ・ Enabled ..... Wake up on LAN機能を使用する
- ・ Disabled ..... Wake up on LAN機能を使用しない



・ パスワードと休止状態が設定してある状態で、タイマ・オン機能 (Auto Power On) を設定してシステムを起動させた場合、インスタントセキュリティ状態で起動します。解除するには起動時に入力したパスワードを使用します。



・ インスタントセキュリティ画面の表示をオフにし、キー入力 (アキュポイントII、マウスを含む) もできない状態のこと。

**■ Alarm Volume**

アラームの音量を設定します。

- ・ High (標準値) ..... 大きな音でアラーム音を鳴らす
- ・ Medium ..... High と Low の中間レベルの音でアラーム音を鳴らす
- ・ Low ..... 小さな音でアラーム音を鳴らす
- ・ Off ..... アラーム音を鳴らさない

「ALARM VOLUME OPTIONS」 ウィンドウが開きます。

次に「ALARM VOLUME OPTIONS」 ウィンドウの項目について説明します。

**● Low Battery Alarm**

バッテリー消耗時の警告音を設定します。

- ・ Enabled (標準値) ..... 警告音を鳴らす
- ・ Disabled ..... 警告音を鳴らさない

**● Panel Close Alarm**

ディスプレイが閉じられたことを知らせる警告音を設定します。

- ・ Enabled (標準値) ..... 警告音を鳴らす
- ・ Disabled ..... 警告音を鳴らさない

**■ System Beep**

「Low Battery Alarm」「Panel Close Alarm」以外のビーブ音を鳴らすかどうかを設定します。

- ・ Enabled (標準値) ..... システムビーブ音を鳴らす
- ・ Disabled ..... システムビーブ音を鳴らさない

**⑧ CONFIGURATION****■ Device Config. (デバイス・コンフィグ)**

ブート時に BIOS が初期化する装置を指定します。

- ・ Setup by OS ..... OS をロードするのに必要な装置のみ初期化する  
それ以外の装置は OS が初期化します。
- ・ All Devices (標準値) ..... すべての装置を初期化する

プレインストールされている OS を使用する場合は、「All Devices」を選択してください。

**⑨ I/O PORTS (I/O ポート)****■ Parallel**

パラレルポートの割り当てを設定します。  
「Not Used」以外を選択すると、「OPTION」ウィンドウが開きます。  
次に「OPTION」ウィンドウの項目について説明します。

**● DMA**

DMA チャンネルを設定します。  
「Parallel Port Mode」が「ECP」の場合に設定できます。

**⑩ PCI BUS – PCIバスの割り込みレベルを表示する****■ PCI BUS**

PCIバスの割り込みレベルを表示します。  
変更はできません。

**⑪ PC CARD – PCカードのモードを選択する****■ Controller Mode**

PCカードのモードを選択します。

- ・ Auto-Selected(標準値) ... Windows Me、Windows 98、Windows 95、Windows 2000などの、Plug & Playに対応したOSを使用している場合、選択します。
- ・ Card Bus/16-bit ..... Windows NTを使用しているとき、または、Auto-Selectedで正常に動作しないCard Bus対応のPCカードを使用する場合に選択します。
- ・ PCIC Compatible ..... Windows NTを使用しているとき、または、Auto-SelectedやCardBus/16-bitで正常に動作しない16-bit PCカードを使用する場合に選択します。

**⑫ DRIVES I/O – HDDやCD-ROMの設定****■ HDD**

ハードディスクドライブのアドレス、割り込みレベルの設定を表示します。  
変更はできません。

**■ CD-ROM**

マルチドライブまたはCD-RWドライブのアドレス、割り込みレベルの設定を表示します。  
変更はできません。

**⑬ FLOPPY DISK I/O****■ Floppy Disk**

フロッピーディスクドライブのアドレス、割り込みレベル、チャンネルの設定を表示します。変更はできません。



・ 内蔵されているドライブがCD-ROMドライブではない場合も、すべて「CD-ROM」と表示されます。

# 3

## パスワードについて

パスワードを設定すると、パソコンの電源を入れたときにパスワードの入力が必要となります。

パスワードを知っているユーザだけがパソコンを使うことができるようになるので、データやさまざまな設定の管理をするときに便利です。

### パスワードに使用できる文字

パスワードに使用できる文字は次のとおりです。

パスワードは「\*\*\*\*\*（アスタリスク）」で表示されますので画面で確認できません。よく確認してから入力してください。

使用できる文字	アルファベット（半角）	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
	数字（半角）	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	記号（単独のキーで入力できる文字の一部）	- ^ @ [ ] ; : , . / （スペース）
使用できない文字	・ 全角文字（2バイト文字） ・ 日本語入力システムの起動が必要な文字 【例】 漢字、カタカナ、ひらがな、日本語入力システムが供給する記号 など ・ 単独のキーで入力できない（入力するときに[Shift]キーなどを使用する）文字 【例】  （バーチカルライン）、&（アンド）、 ~（チルダ）など ・ ¥（エン） [¥]キーや[⌘]キーを押すと¥が入力されます。	

## 1. パスワード

パスワードの設定は「東芝HWセットアップ」またはセットアッププログラムで設定します。

設定するとき、通常は「東芝HWセットアップ」で行なってください。

 東芝HWセットアップからの登録 ▶ 「1章 2-東芝HWセットアップ」  
キーフロッピーディスクを作成したい場合は、セットアッププログラムで行なってください。

### パスワードの登録

キーフロッピーディスクを作成する場合は、フォーマット済みの2DDまたは2HD (1.44MB) フロッピーディスクが必要です。あらかじめご用意ください。

#### 1 (Esc)キーを押したまま電源を入れ、(F1)キーを押す

セットアッププログラムが起動します。

#### 2 カーソルバーを「PASSWORD」の「Not Registered」に合わせ、(Space)または(BackSpace)キーを押す

パスワード入力画面が表示されます。

パスワードが登録されている場合は、「PASSWORD」に「Registered」と表示されます。その場合は、パスワードを削除してから、登録してください。

 パスワードの削除方法 ▶ 「本節 1-パスワードの削除」

#### 3 パスワードを入力する

パスワードは10文字以内で入力します。入力すると1文字ごとに\*が表示されます。

 入力できる文字 ▶ 「本節-パスワードに使用できる文字」

#### 4 (Enter)キーを押す

1回目のパスワードが確認され、パスワードの再入力画面が表示されます。

#### 5 2回目のパスワードを入力する

パスワードは手順3と同じパスワードを入力してください。入力すると1文字ごとに\*が表示されます。

#### 6 (Enter)キーを押す

パスワードが登録されます。2回目のパスワードが1回目のパスワードと異なる場合は、再度パスワードの入力画面が表示されます。手順3からやり直してください。

#### 7 パスワードの設定が終了したら、(End)キーを押す

次のようなメッセージが表示されます。

Are you sure ? (Y/N)  
The changes you made will cause the system to reboot.  
Insert password service disk if necessary.

#### 用語

- ・キーフロッピーディスク  
パスワードを忘れた場合に使用するフロッピーディスクのこと。

#### お願い

- ・キーフロッピーディスクを作成すると、そのフロッピーディスクに保存されていた内容はすべて消去されます。フロッピーディスクの内容をよくご確認のうえ、ご使用ください。

## 4章

### セットアップシステム

## 8 キーフロッピーディスクを作成する場合は、フロッピーディスクをセットして(Y)キーを押す

作成しないでそのまま終了する場合はフロッピーディスクをセットせずに(Y)キーを押します。

セットアッププログラムの画面に戻るには(N)キーを押します。  
手順9はキーフロッピーディスクを作成する場合の手順です。

## 9 キーフロッピーディスクを作成する

 キーフロッピーディスクの使いかた

● 「本節 1-パスワードを忘れてしまった場合」

次のメッセージが表示されます。

Password Service Disk Type ? (1:2HD,2:2DD)

- ①セットされているフロッピーディスクが2HDの場合は(1)キーを、2DDの場合は(2)キーを押す  
フロッピーディスクへの書き込みを開始します(フロッピーディスクがセットされていない場合は、そのまま終了します)。  
フロッピーディスクへの書き込みが終了すると、次のメッセージが表示されます。

Remove the password service disk, then press any key.

- ②フロッピーディスクを取り出し、何かキーを押して終了する

## パスワードの削除

「東芝HWセットアップ」からの削除については「1章 2-東芝HWセットアップ」をご覧ください。

### 1 (Esc)キーを押したまま電源を入れ、(F1)キーを押す

セットアッププログラムが起動します。

### 2 カーソルバーを「PASSWORD」の「Registered」に合わせ、

(Space)または(BackSpace)キーを押す

パスワード入力画面が表示されます。

### 3 登録してあるパスワードを入力する

入力すると1文字ごとに\*が表示されます。

### 4 (Enter)キーを押す

パスワードが削除されます。

入力したパスワードが登録したパスワードと異なる場合は、ビープ音が鳴りエラーメッセージが表示された後、パスワードの入力画面が表示されます。手順3からやり直してください。



・入力エラーが3回続いた場合は、以後パスワードの項目にカーソルが移動できなくなります。この場合は、パソコン本体の電源を入れ直し、再度設定を行なってください。

## パスワードを忘れてしまった場合

キーフロッピーディスクを使用して、登録したパスワードの解除と再設定ができます。また、再設定したパスワードのキーフロッピーディスクも作成できます。キーフロッピーディスクを作成していなかったときにパスワードを忘れてしまった場合は、お近くの保守サービスにご相談ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

- 1 「Password=」と表示されたら、キーフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットして、**Enter**キーを押す  
パスワードが解除され、次のメッセージが表示されます。

Set Password Again ? (Y/N)

- 2 パスワードを再設定する場合は、**Y**キーを押す

セットアップ画面が表示されます。「本節 1-セットアッププログラムからの登録」の手順2以降を行なってください。再設定後、システムが再起動します。

パスワードを再設定しない場合は、**N**キーを押す

次のメッセージが表示されます。

Remove the Disk, then press any key.

フロッピーディスクを取り出し、何かキーを押すと、システムが再起動します。

## パスワードの変更

パスワードの削除を行ってから、登録を行なってください。

 パスワードの削除と登録について

- ▶ 「本節 1-パスワードの削除」、「本節 1-パスワードの登録」

## 2. パスワードの入力

パスワードが設定されている場合、電源を入れると「Password=」と表示されます。

この場合は、次のようにするとパソコン本体が起動します。

### 1 設定したとおりにパスワードを入力し、**Enter**キーを押す

Arrow Mode  LED、Numeric Mode  LED は、パスワードを設定したときと同じ状態にしてください。

パスワードの入力ミスが3回繰り返した場合は、自動的に電源が切れま  
す。電源を入れ直してください。

 パスワードを忘れた場合

● 「本節 1-パスワードを忘れてしまった場合」

インスタントセキュリティ状態にして電源を切った場合、再びパソコン本体を起動するにはパスワードを入力してください。インスタントセキュリティ状態にしたときに、パスワードを忘れてしまった場合、キーフロッピーディスクは使用できません。

# 5章

## 付録

本製品の仕様などについて説明します。

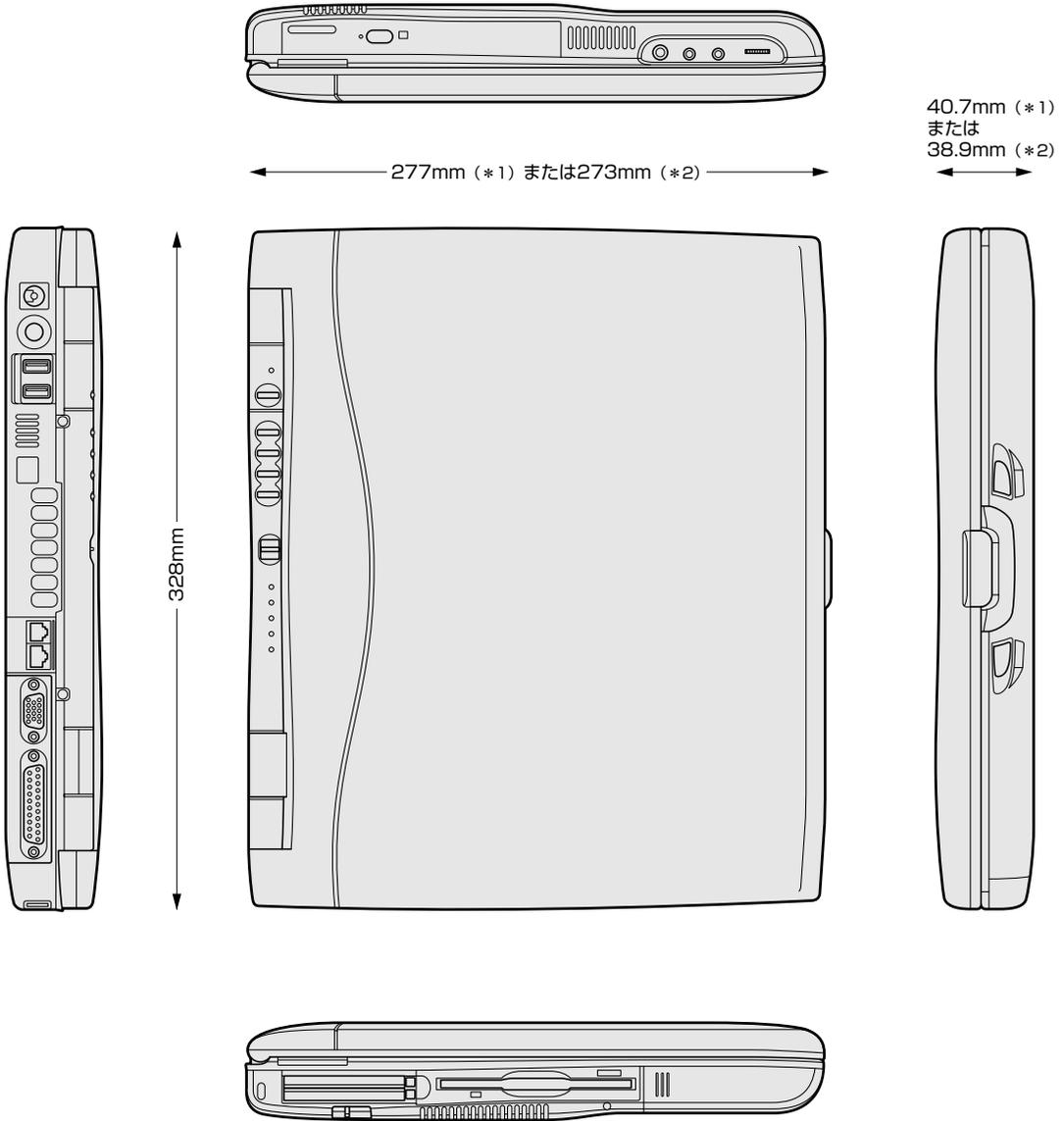
- 1** 製品仕様 ..... 132
- 2** 各インタフェースの仕様 ..... 138

# 1

## 製品仕様

### 1. 外形寸法図

\* 数値は突起部を含みません。



(\* 1) 15.0 インチモデル  
(\* 2) 14.1 インチモデル

## 2. サポートしているビデオモード

ディスプレイコントローラによって制御される画面の解像度と表示可能な最大色数を定めた規格をビデオモードと呼びます。

本製品でサポートしている英語モード時のすべてのビデオモードを次に示します。モードナンバは一般に、プログラマがそれぞれのモードを識別するのに用いられます。アプリケーションソフトがモードナンバによってモードを指定してくる場合、そのナンバが図のナンバと一致していないことがあります。この場合は解像度とフォントサイズと色の数をもとに選択し直してください。



- ・ 本製品のディスプレイは 640 x 480 ドットのモードを選択しても、SVGA のタイミングで動作していません。そのため、VGA 専用の CRT ディスプレイとの同時表示はできません。同時表示をする場合は、SVGA の CRT ディスプレイを使用してください。

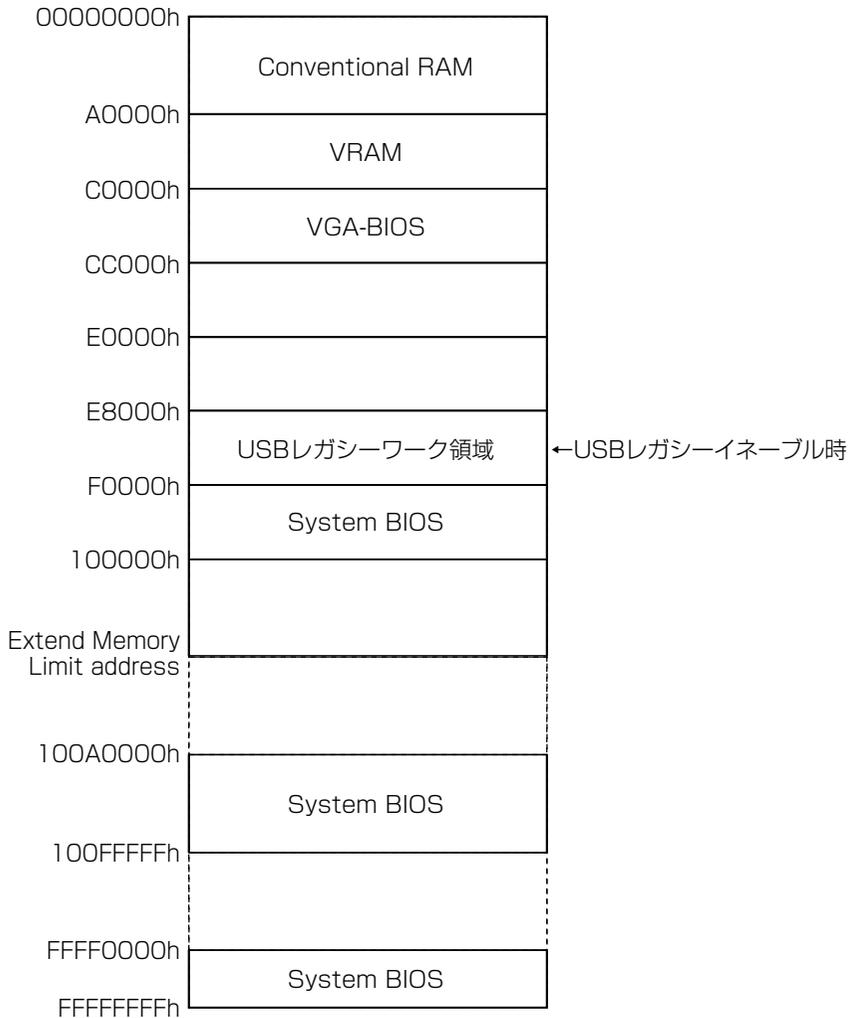
ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
0,1	VGAテキスト	40 x 25字	8 x 8	16/256K		70
2,3	VGAテキスト	80 x 25字	8 x 8	16/256K		70
0*,1*	VGAテキスト	40 x 25字	8 x 14	16/256K		70
2*,3*	VGAテキスト	80 x 25字	8 x 14	16/256K		70
0+,1+	VGAテキスト	40 x 25字	8(9) x 16	16/256K		70
2+,3+	VGAテキスト	80 x 25字	8(9) x 16	16/256K		70
4,5	VGAグラフィックス	320 x 200ドット	8 x 8	4/256K		70
6	VGAグラフィックス	640 x 200ドット	8 x 8	2/256K		70
7	VGAテキスト	80 x 25字	8(9) x 14	モノクロ		70
7+	VGAテキスト	80 x 25字	8(9) x 16	モノクロ		70
D	VGAグラフィックス	320 x 200ドット	8 x 8	16/256K		70
E	VGAグラフィックス	640 x 200ドット	8 x 8	16/256K		70
F	VGAグラフィックス	640 x 350ドット	8 x 14	モノクロ		70
10	VGAグラフィックス	640 x 350ドット	8 x 14	16/256K		70
11	VGAグラフィックス	640 x 480ドット	8 x 16	2/256K		60
12	VGAグラフィックス	640 x 480ドット	8 x 16	16/256K		60
13	VGAグラフィックス	320 x 200ドット	8 x 8	256/256K		70
—	SVGAグラフィックス	640 x 480ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800 x 600ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1024 x 768ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1280 x 1024ドット	—	256/256K*1	256/256K	60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1600 x 1200ドット	—	256/256K*1/*2	256/256K	60/75
—	SVGAグラフィックス	1400 x 1050ドット	—	256/256K	256/256K	60/75
—	SVGAグラフィックス	640 x 480ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800 x 600ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1024 x 768ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1280 x 1024ドット	—	64K/64K*1	64K/64K	60/75
—	SVGAグラフィックス	1400 x 1050ドット	—	64K/64K	64K/64K	60/75
—	SVGAグラフィックス	1600 x 1200ドット	—	64K/64K*1/*2	64K/64K	60/75
—	SVGAグラフィックス	640 x 480ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800 x 600ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1024 x 768ドット	—	16M/16M		60/75
—	SVGAグラフィックス	1280 x 1024ドット	—	16M/16M*1	16M/16M	60

\*1：実際の画面（1024 x 768）内に、仮想スクリーン表示しますが、画面が一部表示できない場合があります（A1/570PモデルまたはA1/465Cモデルの場合）。

\*2：実際の画面（1400 x 1050）内に、仮想スクリーン表示しますが、画面が一部表示できない場合があります（A1/X85Pモデルの場合）。

### 3. メモリマップ

本製品では、メモリを次のように使用しています。



## 4. I/Oポートマップ

本製品を、標準のハードウェア構成で使用した場合のマップです。

000h	DMAコントローラ #1
020h	IRQコントローラ #1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスキレジスタ
	-----
	RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ #2
0C0h	DMAコントローラ #2
0F0h	NDP
100h	
170h	マルチドライブ、CD-RWドライブ
178h	HDC
1F0h	
1F8h	(Joystick)
200h	サウンド (SB Pro)
220h	サウンド (SB Pro)
240h	
260h	プリンタポート #2
278h	
280h	
2A0h	シリアルポート #4
2E8h	
2F0h	シリアルポート #2 (モデム)
2F8h	
300h	マルチドライブ、CD-RWドライブ
376h	プリンタポート #1
378h	
380h	VGA
3B0h	プリンタポート #3
3BCh	VGA
3C0h	東芝PCカードインタフェースコントローラ
3E0h	シリアルポート #3
3E8h	FDC/HDC
3F0h	シリアルポート #1
3F8h	
400h	
480h	DMA Hiページレジスタ
4A0h	サウンド (WSS)
530h	
538h	サウンド (WSS)
604h	
60Ch	サウンド (WSS)
E80h	
E88h	サウンド (WSS)
F40h	
F48h	

## 5. DMA使用リソース

DMA		PIT
0	サウンド*1	1
1	プリンタポート (ECP) *2、サウンド*1	
2	FDC	
3	プリンタポート (ECP) *2、サウンド*1	
4	Cascade for CTLR1	2
5	なし	
6	なし	
7	なし	

\*1 サウンドドライバにより設定されます。

\*2 プリンタドライバにより設定されます。

## 6. IRQ 使用リソース

IRQ		PIT
0	タイマ (PIT)	#1
1	キーボード (KBC)	
2	IRQ8~15 PIT #2入力	
3	COM1~COM4、PCカード	
4	COM1~COM4、PCカード	
5	サウンド、PCカード、COM1~COM4、プリンタポート#2	
6	FDC	
7	プリンタポート#1、サウンド、PCカード、COM1~COM4	#2
8	RTC	
9	ACPI	
10	PCカード、COM1~COM4、サウンド	
11	PCI、モデム	
12	マウス	
13	NDP	
14	HDC	
15	CD-RW/DVD-ROM、CD-RW	

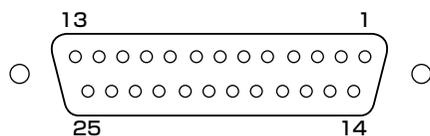
# 2

## 各インタフェースの仕様

### 1. PRTインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-STROBE	PD0～7のデータを書き込むための同期出力信号	O
2	PD0	PD0のデータを送信する信号	I/O
3	PD1	PD1のデータを送信する信号	I/O
4	PD2	PD2のデータを送信する信号	I/O
5	PD3	PD3のデータを送信する信号	I/O
6	PD4	PD4のデータを送信する信号	I/O
7	PD5	PD5のデータを送信する信号	I/O
8	PD6	PD6のデータを送信する信号	I/O
9	PD7	PD7のデータを送信する信号	I/O
10	-ACK	-STROBEに対するデータ受信完了信号	I
11	BUSY	データ受信できるかどうかを示すステータス信号	I
12	PE	用紙切れを知らせるステータス信号	I
13	SELECT	セレクト／ディセレクト状態を示すステータス信号	I
14	-AUTFD	自動用紙送り機構用信号	O
15	-ERROR	アラーム状態を示すステータス信号	I
16	-PINT	初期状態に戻す信号	O
17	-SLIN	未使用	O
18	GND	信号グランド	
19	GND	信号グランド	
20	GND	信号グランド	
21	GND	信号グランド	
22	GND	信号グランド	
23	GND	信号グランド	
24	GND	信号グランド	
25	GND	信号グランド	

コネクタ図



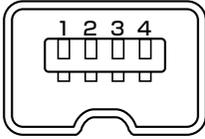
D-SUB 25ピンメス

信号名：-がついているのは、負論理値の信号です

信号方向 (I)：パソコン本体への入力

信号方向 (O)：パソコン本体からの出力

## 2. i.LINK (IEEE1394) インタフェース

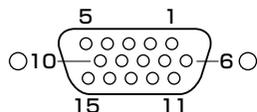
ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	TPB-	ストロープ受信/データ送信 (2対の差動信号)	
2	TPB+	ストロープ受信/データ送信 (2対の差動信号)	
3	TPA-	データ受信/ストロープ送信 (2対の差動信号)	
4	TPA+	データ受信/ストロープ送信 (2対の差動信号)	
コネクタ図			
			

信号方向 (I) : パソコン本体への入力  
 信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

### 3. RGBインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CRV	赤色ビデオ信号	O
2	CGV	緑色ビデオ信号	O
3	CBV	青色ビデオ信号	O
4	ID2	モニタID2	
5	GND	信号グランド	
6	GND	信号グランド	
7	GND	信号グランド	
8	GND	信号グランド	
9	Reserved	予約	
10	GND	信号グランド	
11	ID0	モニタID	
12	SDA	SDA通信信号	I/O
13	-CHSYNC	水平同期信号	O
14	-CVSYNC	垂直同期信号	O
15	SCL	SCLデータクロック信号	I/O

#### コネクタ図



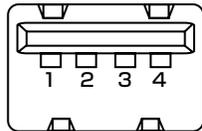
高密度D-SUB 3列15ピンメス

信号名：-がついているのは、負論理値の信号です  
 信号方向 (I)：パソコン本体への入力  
 信号方向 (O)：パソコン本体からの出力

## 4. USBインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	VCC	+5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グラウンド	

コネクタ図

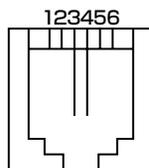


信号名：-がついているのは、負論理値の信号です  
 信号方向 (I)：パソコン本体への入力  
 信号方向 (O)：パソコン本体からの出力

## 5. モデムインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-	ノーコンタクト	
2	-	ノーコンタクト	
3	TIP	電話回線	I/O
4	RING	電話回線	I/O
5	-	ノーコンタクト	
6	-	ノーコンタクト	

コネクタ図

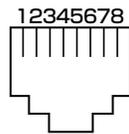


信号方向 (I)：パソコン本体への入力  
 信号方向 (O)：パソコン本体からの出力

## 6. LANインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	TX	送信データ (+)	O
2	-TX	送信データ (-)	O
3	RX	受信データ (+)	I
4	Unused	未使用	
5	Unused	未使用	
6	-RX	受信データ (-)	I
7	Unused	未使用	
8	Unused	未使用	

コネクタ図



信号名：-がついているのは、負論理値の信号です  
 信号方向 (I)：パソコン本体への入力  
 信号方向 (O)：パソコン本体からの出力

## 記号

@ nifty ..... 43

## A

Adobe® Acrobat® Reader ..... 68  
 Alarm Volume ..... 124  
 AOL ..... 42  
 Auto Power On ..... 123

## B

BATTERY ..... 117  
 Battery Save Mode ..... 117  
 BIGLOBE ..... 44  
 BIOS ..... 113  
 BOOT PRIORITY ..... 120  
 Boot Priority ..... 120  
 Boot Priority Options ..... 17  
 [Boot Priority] タブ ..... 17

## C

CardBus ..... 83  
 CD-ROM ..... 125  
 CONFIGURATION ..... 124  
 Controller Mode ..... 125  
 CPU Cache ..... 122  
 [CPU] タブ ..... 16  
 CRT ディスプレイの接続 ..... 98

## D

Device Config. .... 124  
 Device Configuration ..... 15  
 [Device Config] タブ ..... 15  
 DION ..... 49  
 DirectCD ..... 64  
 DISPLAY ..... 121  
 [Display] タブ ..... 15  
 DreamNet ..... 50  
 DRIVES I/O ..... 125  
 Dynamic CPU Frequency Mode .... 16, 123

## E

Easy CD Creator ..... 63

## F

Floppy Disk ..... 125  
 FLOPPY DISK I/O ..... 125  
 Fn-esse ..... 24

## G

[General] タブ ..... 14

## H

Hard Disk Mode ..... 119  
 Hardware Alarm Options ..... 18  
 [Hardware Alarm] タブ ..... 18  
 HDD ..... 125

## I

i.LINK コネクタ ..... 80, 93  
 i.LINK 対応機器の取り付け ..... 93  
 i.LINK 対応機器の取りはずし ..... 94  
 I/O PORTS ..... 125  
 IEEE1394 コネクタ ..... 80, 93  
 IEEE1394 対応機器の取り付け ..... 93  
 IEEE1394 対応機器の取りはずし ..... 94  
 infoPepper ..... 45

## K

KaraOK! ..... 58

## L

LaLaVoice ..... 57  
 LAN ケーブルの接続 ..... 100  
 LAN コネクタ ..... 80, 100  
 [LAN] タブ ..... 17  
 LCD Display Stretch ..... 121  
 Level 2 Cache ..... 122

## M

McAfee VirusScan ..... 73  
 Mediamatics DVD Player ..... 65  
 Mediapresso ..... 61  
 MEMORY ..... 117  
 Microsoft® Excel 2000 ..... 34  
 Microsoft® Internet Explorer ..... 51  
 Microsoft® Outlook Express ..... 54  
 Microsoft® Outlook® 2000 ..... 35  
 Microsoft® Word 2000 ..... 33  
 Microsoft®/Shogakukan  
 Bookshelf® Basic ..... 37

## N

Not Registered ..... 117

**O**

OCN .....	48
ODN .....	46
OTHERS .....	122

**P**

Parallel .....	125
Parallel Port Mode .....	15, 119
[Parallel/Printer] タブ .....	15
PASSWORD .....	117
[Password] タブ .....	14
PC CARD .....	125
PCI BUS .....	125
PC カードスロット .....	80, 83
PC カードの取り付け .....	84
PC カードの取りはずし .....	85
PC カードをロックする .....	87
PC 診断ツール .....	27
People .....	41
PERIPHERAL .....	119
PostPet .....	55
Power On Boot Select .....	17, 120
Power On Display .....	15, 121
Processor Serial Number .....	16, 122
PRT コネクタ .....	80, 89

**R**

Registered .....	117
RGB コネクタ .....	80, 98

**S**

SCSI .....	83
System Beep .....	124
Smartface .....	72
So-net .....	47

**T**

The 翻訳インターネット .....	53
TOSHIBA Audio Manager .....	59
Total .....	117
TV Config. ....	121

**U**

Ulead Photo Express .....	60
Ulead VideoStudio .....	62, 94
USB Legacy Emulation .....	17, 119
USB コネクタ .....	80, 88
USB 対応機器の取り付け .....	88
USB 対応機器の取りはずし .....	88
[USB] タブ .....	17

**W**

Wake-up on LAN .....	17
----------------------	----

**ア**

アンインストール .....	76
----------------	----

**イ**

インスタントセキュリティ .....	123
インストール .....	76, 81
インタフェース .....	80

**エ**

駅すばあと .....	67
-------------	----

**オ**

オンラインマニュアル .....	74
------------------	----

**カ**

顔付き MusicDance .....	71
簡単インターネット .....	40

**キ**

キーフロッピーディスク .....	127
-------------------	-----

**シ**

シンクロ録音機能 .....	96
----------------	----

**セ**

セットアッププログラム .....	113
-------------------	-----

**ソ**

増設メモリスロット .....	80, 104
-----------------	---------

**テ**

てきばき家計簿マム 2Plus/2000 .....	70
テレビに表示する .....	91

テレビの取り付け .....	91
テレビの取りはずし .....	92

## ト

東芝 HW セットアップ .....	14
東芝 LIVE MEDIA EDIT .....	32
東芝 LIVE MEDIA PLAYER .....	28
東芝 LIVE MEDIA STILL .....	30
東芝 LIVE MEDIA VIDEO .....	31
東芝 LIVE MEDIA VOICE .....	29
東芝サービス .....	26
東芝省電力ユーティリティ .....	19
東芝ネットメニュー .....	52
ドライバ .....	81
ドライバをインストールする .....	81

## ナ

内蔵モデム用地域選択ユーティリティ .....	38
-------------------------	----

## ネ

ネットワーク設定 .....	101
----------------	-----

## ハ

パスワードに使用できる文字 .....	14, 126
パスワードの削除 .....	15, 128
パスワードの登録 .....	14, 127
パスワードの変更 .....	129
パスワードを忘れてしまった場合 .....	129

## ヒ

光デジタルオーディオ出力端子 .....	80, 95
光デジタル対応機器の取り付け .....	95
光デジタル対応機器の取りはずし .....	96
光デジタル対応機器へ録音する .....	96
ビデオ出力端子 .....	80, 91
表示装置を切り替える .....	98

## フ

筆ぐるめ .....	69
プラグアンドプレイ .....	81
プリンタの設定 .....	89
プリンタの取り付け .....	89
プリンタの取りはずし .....	90
プレインストール .....	76
プロアトラス 2001 .....	66

## ヘ

ヘッドホン出力端子 .....	80, 97
ヘッドホンの接続 .....	97

## ホ

ホットインサージョン .....	82
------------------	----

## マ

マイク入力端子 .....	80, 97
マイクロホンの接続 .....	97

## メ

メール着信ユーティリティ .....	56
メモリの取り付け .....	105
メモリの取りはずし .....	107

